

*Sentria II*TM

Owner's Manual

*For Those
Who Appreciate
Quality, Reliability
& Performance*

KIRBY[®]
HOME CARE SYSTEM

謝辞

Kirby 製品をお買い上げいただいたお客様各位

この度は当社製品をご購入いただきありがとうございます。
この優れたホームケア・システムは、ご自宅のお掃除や大切な家具のメンテナンスに最適で、お部屋の内装や家具をいつまでも美しく長持ちさせることができます。さらに、Kirby® *Sentria*™ システムを繰り返しお使いいただくことで、健康に望ましい清潔な住環境を作り出すことができます。

本取扱説明書には、*Sentria* ホームケア・システムの各機能を正しく安全にお使いいただくための方法やメンテナンス情報が記載されています。また、操作方法を順序立てて分かりやすく示す DVD もご利用いただけます（一部の地域を除く）。ご質問は、お近くの正規販売代理店までお問い合わせください。

90 年以上にわたって革新的で高品質な製品を開発してきた Kirby 社は、60 以上の国々で訪問販売によるセールスを展開しています。当社製品をご購入いただいた大切なお客様に重ねて感謝いたします。

Sentria ホームケア・システムを十分にご活用ください。

本取扱説明書は Kirby® *Sentria*™ ホームケア・システムおよび Kirby® *Sentria* II™ ホームケア・システム用に作成されたものです。

お問い合わせは、お近くの正規販売代理店までご連絡ください。

The Kirby Company, 1920 West 114th Street, Cleveland, Ohio 44102, U.S.A.

米国からの部品およびサプライ品については、1-800-437-7170 にお電話いただくか、imd@kirbywhq.com まで電子メールを送信してください。

米国の消費者担当部 (001 216-228-2400)、consumer@kirbywhq.com

www.kirby.com

Kirby、Micron Magic、Split Second、Split Second 2、Scuttle、Odorific、Tech Drive、Miracle Waxer および Mini Em-Tor は、The Scott Fetzer Company の登録商標です。

Sentria は The Scott Fetzer Company の商標です。

安全にお使いいただくために

Sentria™ モデル G10D は、合衆国およびカナダの安全基準により、Underwriters Laboratories Inc. (アンダーライターズ研究所) に二重絶縁型器具として登録、認定されています。モデル 2930** および 2950** カーペット・シャンプー・システム、モデル 2931** および 2951** フロア・ケア・システム、モデル 2935** Zippbrush、モデル 2932** Turbo Accessory System、本 Kirby® モデルのオプションの付属品として登録、認証されています。北米以外の地域では、Kirby 製品は、該当する国のテスト機関によって承認されています。

電気器具をお使いの際には、基本的な注意事項を厳守してください。

Sentria ホームケア・システムをお使いになる前に、ここに記載されている安全上の注意事項を必ずお読みください。

警告 - 火災、感電、けがの危険を減らすため、下記の注意事項を厳守してください。

- 電気器具のプラグがコンセントに入っている間は、放置したり、作動させたままにしたりしないでください。使用しないとき、お手入れの前には、必ずプラグをコンセントから抜いてください。
- 屋外では使用しないでください。乾いた表面上で使用するか、Kirby カーペット・シャンプー・システムとともにお使いください。
- おもちゃとして使用させないでください。お子様の近くで使用する場合には、十分注意してください。お子様だけで掃除機を使用させないでください。
- 安全に責任が持てる人物によって、本機器の使用を監督または指導できない限り、身体的、精神的、精神的な能力の低い、または経験および知識が不足している方(お子様を含む)が使用するようには作られておりません。
- 本取扱説明書の指示にしたがって正しく使用してください。製造会社が推奨する付属品のみをご利用ください。
- コードやプラグが損傷している場合は、使用しないでください。器具の動作がおかしい場合、落としたり損傷している場合、屋外に放置したり、水に落としたりした場合は、器具をサービス・センターまで返品してください。
- コードを持って器具を引っ張ったり、ハンドルとして使用する、コードをドアに挟む、コードを尖った縁や角にあてないようにご注意ください。本体でコードを踏みつけしないでください。コードが熱い表面に触れないようにしてください。
- プラグを抜く際には、コードを引っ張らないでください。プラグを抜くには、コードではなくプラグを持ってください。
- 濡れた手でプラグや器具を扱わないでください。
- 開口部に物を入れないでください。開口部を塞いだ状態で使用しないでください。開口部に、ゴミ、糸くず、毛髪、その他空気の流れを妨げるものがつまらないようにご注意ください。
- 髪や衣服、指や身体が触れたり、巻きこまれたりしないよう、開口部や動いている部品には注意してください。
- 糸くず、毛髪、たまったゴミがモーターの軸に触れないようにしてください。
- たばこ、マッチ、または熱い灰など、燃えているものや火がくすぶっているものを吸い取らないでください。
- 発火しやすい物質を吸い取らないでください。
- 使用時には、必ずダストバッグやフィルターを所定の位置に付けてください。
- 電源コードを抜く前に、本体の電源をオフにしてください。
- 階段のクリーニングには、十分ご注意ください。
- ガソリンなどの燃えたり爆発したりする可能性のある液体を吸い取るために使用しないでください。また、危険物質のある制限区域では使用しないでください。
- カーペット・シャンプー・システムを使用する際は、燃えたり爆発したりする可能性のある液体を使用しないでください。
- フロア・ケア・システムを使用する際は、Kirby® 純正のクリーニング製品か掃除機用に市販されている床用クリーナーまたはワックスのみを使用してください。
- 掃除機の掃除、メンテナンス、付属品の交換の際には、コンセントからコードを抜いて、モーターが完全に止まったことを確認してください。
- この器具は、二重絶縁されています。安全を確保し、保証を適用するには、Kirby 純正の部品を使用し、正規代理店かサービス・センターでサービスを受けてください。
- Kirby の化学製品はすべて、お子様の手の届かない場所に保管してください。飲み込んだり、目に入ったりと、痛みや不快感の原因となることがあります。
- ポータブル・スプレーでは、燃えたり、爆発したりする液体を使用しないでください。
- ポータブル・スプレーには、呼吸器系、目、皮膚に影響または損傷を与える可能性のある殺虫剤や化学製品を使用しないでください。
- ターボ・サンディングを使用する際には、必ず安全めがねを着用してください。

本取扱説明書は大切に保管してください。

家庭用としてのみご使用ください。

目次

安全にお使いいただくために	2
本取扱説明書について	4
Kirby® Micron Magic® HEPA フィルター	5
パート1 — はじめに	6
<i>Sentria</i> を移動する/ハンドル・チルト・ラッチ/システムの持ち運び	7
Toe-Touchコントロール/クリーニングの高さの調整/	
Tech Drive® パワー・アシスト	8
使い捨てフィルター・バッグの取り付けと取り替え	9
バッグ・サポート・ストラップ/Mini Em-Tor® コレクター/ ベルト・リフター	10
パート2 — アップライト & ポータブル・クリーナー	12
アップライト・コードを管理する	13
アップライト・クリーナー	14
直接吸引型クリーナー	15
ポータブルポータブル・クリーナー	16
パート3 — キャニスター・クリーナーと付属品	18
キャニスター・クリーナーに変える/ ホースを取り付ける	19
延長チューブ/表面ノズル/ダスト・ブラシ	20
布家具用ノズル/すきま用ノズル/壁および天井用ブラシ	21
ユーティリティ・ツール/吸引コントロール・グリップ	22
送風機として使う	23
ポータブル・スプレー	25
ポータブル・シャンプー	27
パート4 — オプションの付属品	29
カーペット・シャンプー・システム	30
Miracle Waxer® - フロアー・ポリッシャー	37
フロアー・ケア・システム - フロアー・バッファー	39
フロアー・ケア・システム - カーペット・フラッファー	41
Turbo Accessory システム	42
Zippbrush	45
パート5 — 使用とメンテナンスのヒント	46
パワー・ノズル・ベルトを取り替える	47
ブラシ・ロールの高さを調節する	48
その他の部品の取り替え	50
質問と答え/トラブルシューティング	51
その他の Kirby® クリーニング製品	56
索引	58
<i>Sentria</i> およびアクセサリー	60

Kirby ホーム・ケア・システムのご購入や操作に関するご質問は、お近くの正規代理店までお問い合わせください。

または

Kirby の顧客サービス担当まで次の方法を使ってご連絡ください。:

電子メール	consumer@kirbywhq.com	書簡	Consumer Relations
電話	00 800 547 292 72		1920 West 114th Street
ファックス	001-216-529-6146		Cleveland, Ohio 44102

当社営業時間は、米国東海岸標準時の月曜日～金曜日、午前 8 時～午後 5 時です。

本取扱説明書について



本取扱説明書は、読みやすく、分かりやすいように工夫されています。ご購入いただいた Kirby® Sentria™ システム各機能の使用方法をセクション別にまとめています。各セクションでは、Sentria システムおよび各付属品を正しく使用するための手順を、順序立てて分かりやすく説明、図解してあります。

注：Sentria ホームケア・システム各部の図と説明は、本取扱説明書の裏表紙側に記載されていますので、必要に応じて、該当する番号を参照してください。

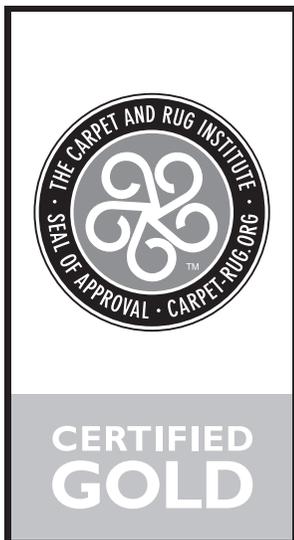
必要な情報を見つけるには、3 ページにある目次の他に、58 ページの索引もご利用ください。

Kirby 社がお届けする世界最高級の Sentria ホームケア・システムを末永く楽しみいただけるよう、本取扱説明書をご活用ください。

MICRON MAGIC®

向上した HEPA フィルター マイクロアレルゲン技術を採用

マイクロアレルゲン技術を採用した Kirby Micron Magic HEPA フィルター・バッグの追加注文は、お近くの正規販売代理店までどうぞ。



Kirby 社のホームケア・システムは、カーペット&ラグ協会（CRI）の「土・砂の除去率」、「集塵率」、「外観の美しさ」の審査条件をクリアし、同協会の「ゴールドラベル」マークを獲得しました。

KIRBY®

品質、信頼性、性能をご理解いただける方に

はじめに

パート1

ここでは、*Sentria*TM システムを使用する際の一般的な手順について説明します。

***Sentria* を移動する**

ハンドル・チルト・ラッチを使用する

Toe-Touch Control

クリーニングの高さの調整

Tech Drive[®] パワー・アシストを使用する

使い捨てフィルター・バッグの取り付けと取り替え

Mini Em-Tor[®] コレクターの中身を捨てる

ベルト・リフターについて

Sentria ホームケア・システムをお使いになる前に、このセクションと該当するその他のセクションをよくお読みください。

はじめに



Sentria を移動する

Sentria システムには、Tech Drive® パワー・アシストが装備されています。電源をオフにした状態で本体を押し移動するには、Tech Drive ペダル⑩をオフ（外れた状態）にしてください。

Tech Drive パワー・アシストをオフにするには、Tech Drive N/D ペダルのグレーの「N」ペダル（N は Neutral（ニュートラル）の頭文字）を踏み下げます。（詳しくは 8 ページを参照）。□



ハンドル・チルト・ラッチ

ハンドル・チルト・ラッチ⑩は、ドアの敷居や小型じゅうたんの上を通過させるときに、Sentria システムの前側を持ち上げることができます。これには、チルト・ラッチをバッグ側に動かします。これでハンドルを下げる動きが途中でロックされ、ハンドルを押し下げて本体の前側を持ち上げることができます。

注意：掃除機をかけているときは常に、チルト・ラッチ・レバーの位置を中央にしておいてください。□



本体の持ち運び

本体の持ち運びには、ハンドルの中央にある下部持ち運び用グリップか、またはバッグの上にある上部持ち運び用グリップを使用します。□



TOE-TOUCH CONTROL

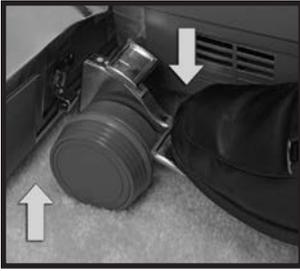
前輪の上部にある Toe-Touch Control ⑧、⑨を使用して、Sentria システムの先端部を上下させます。

Toe-Touch Control 下部ペダル⑨を一番下まで踏み下げて、本体の前側を上げます。□

⚠ 注意:

ハンドルを持たずにハンドル・チルト・ラッチをロック解除しないでください。ハンドルはバネ式になっており、ラッチが外れると急に回転します。

はじめに



クリーニングの高さの調整

本体の電源をオンにしてから、正しいクリーニングの高さを選択します。Toe-Touch Control 上部ペダル (8) を一番低い設定になるまで、必要に応じた回数踏みます。

Toe-Touch Control 下部ペダル (9) を一度に1回ずつ踏んで、パワー・ノズルを好みの高さまで上げてください。

ノッチが1回ごとに上がるカチッという音を聞いてください。好みの高さにするには、この音を数えます。



高さの段階 目的

最低	推奨:カーペット
1回分上げる	任意:パイルカーペット
2回分上げる	任意:ロングファイバー・カーペット
3回分上げる	推奨:ペットの毛の掃除
4回以上上げる	ホースおよび付属品 □



TECH DRIVE パワー・アシストを使用する(ドライブ)

この *Sentria* システムには、Tech Drive パワー・アシストが装備されています。この画期的な機能は、*Sentria* システムを前後に動かすのに必要な力をほとんど使わずに済みます。

Tech Drive パワー・アシストを使用するには、電源スイッチ⑬の真下にある Tech Drive N/D ペダル⑫の赤い「D」ペダル (D は Drive (ドライブ) の頭文字) を踏み下げます。

必要に応じて、Tech Drive パワー・アシストをオフにした状態で *Sentria* システムを使用することもできます。その場合は、Tech Drive N/D ペダルをニュートラル (N 位置) にします。□



TECH DRIVE パワー・アシストをオフにする (ニュートラル)

電源をオフにした状態で *Sentria*TM システムを移動したり、Tech Drive パワー・アシストを使用しないでクリーナーを使用したりする場合は、システムをニュートラルにしてください。

Tech Drive パワー・アシストをニュートラルにするには、Tech Drive N/D ペダル⑫のグレーの「N」ペダル (N は Neutral (ニュートラル) の頭文字) を踏み下げます。□



重要:

柔らかい部分への損傷やワックスかけまたは仕上げたフローリングなどの跡を避けるには、Tech Drive を外してください。

はじめに

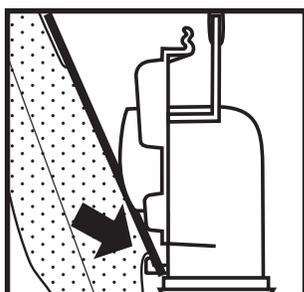
このSENTRIA®ホームケア・システムは、KIRBYの高度な「スタイルF」使い捨てフィルター・バッグを使用します。
機能的・簡単装着



使用済みの使い捨てフィルター・バッグを取り出すには。

外側の固定バッグのジッパーを開け、使い捨てフィルター・バッグを上部アダプターといっしょに引き出します。

使い捨てのフィルター・バッグを上部アダプターに接続しているダンボール製のタブを開けます。ダンボール製のタブを持ち、使捨てバッグにあるダンボールのプレートを上部アダプターから引き離します。

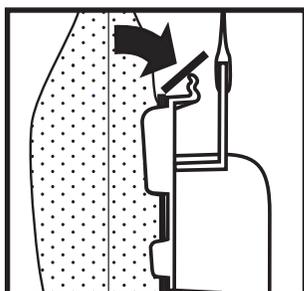


新しい使い捨てフィルター・バッグを装着するには。

1 外側の固定バッグのジッパーを開け、上部アダプターを引き出した状態で、上部アダプターの下部タブに対して、ダンボール製のプレート底部を合わせます。



2 次にダンボール製のプレートを上部アダプターの平面に対して回転させます。



3 上部アダプターの上部で、ホルダーに対して、プレートの上にあるダンボール製のタブを曲げます。

最後に、上部アダプターと新しい使い捨てフィルター・バッグを外側の固定バッグ入れ、ジッパーを完全に閉めます。

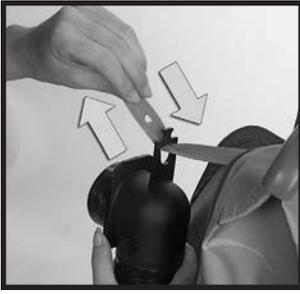
注：掃除機をお使いになる前に、使い捨てのフィルター・バッグを必ず装着してください。使い捨てのフィルター・バッグにあるFULL (フル)ラインまでゴミがいっぱいになったら、使い捨てフィルター・バッグを交換してください。フィルター・バッグを交換しないと、掃除機の性能が落ちます。

Kirby®「スタイルF」使い捨てフィルター・バッグのみをお使いください。

 **注意:**

使い捨てフィルター・バッグを交換する前に、コンセントから電源コードを抜き、モーターとファンが停止していることを確認してください。

はじめに



バッグ・サポート・ストラップ

4 バッグ・サポート・ストラップ④が上部アダプター⑤に取り付けられていることを確認します。バッグ・サポート・ストラップは、使い捨てフィルター・バッグの使用に必要なサポートを提供します。

取り付けられていない場合は、ストラップを上部アダプターの小さな穴に通します。それから、ストラップの穴を上部アダプターの止め金具に取り付けます。

最後に、アダプターと新しいバッグを外側固定バッグ①に入れ、最高の性能を発揮するために、ジッパーを完全に閉じます。

注：フィルター・システムが効果的に性能を発揮するには、Kirby® Micron Magic® HEPA フィルター・バッグのみを使用してください。外側固定バッグが破れたり、損傷したりした場合は、直ちに交換してください。□



MINI EM-TOR® コレクターの中身を捨てる

Mini Em-Tor コレクター⑥には、大きく重量のある微細粒子が集積されるようになっているので、定期的の中身を捨ててください。

1 Mini Em-Tor コレクターを取り外すには、写真のように手を掛けて、本体の外側に向けて回します。いっぱいまで回してから、上に持ち上げます。

バッグ・リリース・ボタン⑬を押して、バッグの上部を外します。Mini Em-Tor コレクターとフィルター・バッグ・アセンブリを取り外したら、Mini Em-Tor コレクターの開口部を新聞紙の上に乗せて振るい、中身を取り除きます。▶



2 Mini Em-Tor コレクターを再び本体に取り付けるには、バッグ上部のバッグ・ラッチ・タブ②をバッグ・リリース・ボタン⑬下部のスロットに入れて、フィルター・バッグ・アセンブリを本体に取り付けます。

Mini Em-Tor コレクターの矢印と排気口⑱の矢印を一列に揃えます。Mini Em-Tor コレクターを本体側に向けて回し、固定します。

注：Mini Em-Tor コレクターが正しく固定されていないと、システムは作動しません。□



ベルト・リフターの使い方

Sentria システムのベルト・リフター⑳を使用すると、次の2つのことを行えます。

1) ブラシ・ロールをセットするか、外します。ブラシ・ロールを外すと、Sentria システムは直接吸引型クリーナーとして使用できます (15 ページを参照)。

2) 各付属品を取り付けて Sentria システムを使用する際、パワー・ノズルを取り外すために使用します。

ベルトの損傷を防ぐため、ベルト・リフターを使用する前に Sentria システムの電源をオフにしてください。▶

⚠ 注意:

コイン、ネジ、石などの重いものを吸い取らないでください。ファンに損傷を与えることがあります。

はじめに



ベルト・リフターの使い方（続き）

1 ベルト・リフターを使うには、まず、ヘッドライト・フード①を上げます。▶



2 ベルト・リフター②のハンドルを写真のように取り出します。ハンドルを使用して、ベルト・リフターが止まり、赤い矢印同士が揃うまで左方向（反時計回り）に回転させます。これでベルトが伸び、リフトがモーター・シャフトから外れます。ベルト・リフターのハンドルを元に位置に戻します。

ヘッドライト・フードを下ろすと、*Sentria*™ システムを直接吸引型クリーナーとして使用できます。ブラシ・ロールがはずれ、電源を入れても回転しなくなります。▶



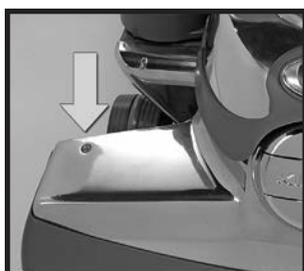
3 図のように、ベルトがノズルの上部に向かって伸びます。



4 ブラシ・ロールが回転するようにベルトをセットするには、ヘッドライト・フードを上げてベルト・リフターのハンドルを取り出し、緑の矢印同士が揃うまで右方向（時計回り）に回転させます。ヘッドライト・フードを下げます。

電源を入れると、ブラシ・ロールが回転します。

注：長期にわたりベルトを伸ばした状態で保管しないでください。保管の際には、緑の矢印が合っていることを確認してください。□



5 *Sentria* システムには、パワー・ノズルの右側にブラシ・ロール・パフォーマンス表示ランプ⑦が付いています。このランプは、ブラシ・ロールが正しく回転しているかどうかを示します。

パワー・ノズルを使っている際にブラシ・ロール表示ランプが点滅するか、点灯しない場合は、ブラシ・ロール・ベルトが正しく作動していません。ベルトがセットされていないか、交換が必要です。

ブラシ・ロール・ベルト（またはパワー・ノズル・ベルト）を交換するには、46 ページを参照してください。

アップライト & ポータブル・クリーナー

パート 2

Sentria™ホームケア・システムは、さまざまな用途に使用できます。このセクションでは、以下の項目について説明します。

アップライト・コードを管理する

アップライト・クリーナーとして使用する

直接吸引型クリーナーとして使用する

フローリング床のクリーニング

ポータブル・クリーナーとして使用する

マットレスとカーペット敷き階段のクリーニング

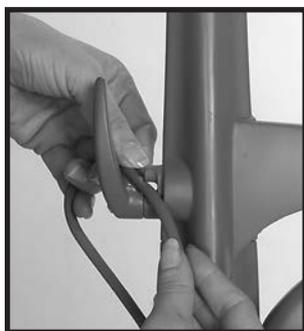
アップライト&ポータブル・クリーナー



アップライト・コードを管理する

Sentria ホームケア・システムのアップライト・ハンドルには、コードが邪魔にならないように固定できる便利なフックやホルダーが付いています。

- 1 アップライト・クリーナーとして使用する際は、写真のように電源コードをハンドルの裏側にある2つのコードホルダーに固定します。▶



- 2 上側のコードフックを上向き（12時の方向）にした状態で、コードを本体の裏側に向けて引き寄せ、上側のコードフックのC字型ホルダーにはめこみます。この状態で下側と上側のコードフックに交互に巻きつけると、コードを収納することができます。コードをフックから外すには、上側のコードフックを下向き（6時の方向）に回転させます。C字型ホルダーは、コードをしっかり固定し、最初に巻きつけたループが床に落ちないように設計されています。

注：C字型ホルダーにコードを固定したり、このホルダーからコードを外したりするには、上側のコードフックが上に向けてください。□

アップライト & ポータブル・クリーナー



アップライト・クリーナー

掃除を始める前に、パワー・ノズル⑮を適切な高さに調節することが重要です。これにより、最も効率の良いクリーニングを実現できます。

以下の説明に従って、高さを調節してください。▶



- 1 電源スイッチを押して、Sentria™ システムをオンにします。▶



- 2 必要に応じた回数、Toe-Touch Control 上部ペダル⑧を、一番低い設定でノズルより低くなるまで押します。▶



- 3 Toe-Touch Control 下部ペダル(9)を一度に1回ずつ踏んで、パワー・ノズルを好みの高さまで上げてください。

ノッチが1回ごとに上がるカチッという音を聞いてください。好みの高さにするには、この音を数えます。

高さの段階	目的
最低	推奨：カーペット
1 回分上げる	任意：パイルカーペット
2 回分上げる	任意：ロングファイバー・カーペット
3 回分上げる	推奨：ペットの毛の掃除
4 回以上上げる	ホースおよび付属品

アップライト&ポータブル・クリーナー



4 必要に応じて、Tech Drive® パワー・アシストを使用するには、電源スイッチ⑬の真下にある Tech Drive N/D ペダル⑫の赤い「D」ペダル（Dは Drive（ドライブ）の頭文字）を踏み下げます。▶



5 *Sentria*™システムをオフにするには、ノズルが元の高さに戻るまで Toe-Touch Control 下部ペダル⑨を一番下まで踏み下げます。

Tech Drive パワー・アシストをオフにするには、Tech Drive N/D ペダル⑪のグレーの「N」ペダル（Nは Neutral（ニュートラル）の頭文字）を踏み下げます。

電源スイッチ⑬を押して *Sentria* システムをオフにしてから、プラグを抜きます。□



直接吸引型クリーナー

直接吸引型のクリーナーとして使用すると、ブラシ・ロールを使わずにフローリング床、小型じゅうたん、デリケートなカーペットを掃除することができます。

注：ハード・フロア・パッドを取り付けずに直接吸引掃除を使用する場合は、カーペットの有無に関わらず、ノズルを床面に触れない程度まで下げてください。

1 *Sentria* システムの電源をオフにした状態で、ヘッドライト・フード⑳を上げます。▶



2 ベルト・リフター⑳のハンドルを写真のように取り出します。ハンドルを使用して、ベルト・リフターを赤い矢印同士が揃うまで左方向（反時計回り）に回転させます（10 ページを参照）。ベルト・リフターのハンドルを元に位置に戻します。

ヘッドライト・フードを下げます。

これで、ブラシ・ロールが外れ、*Sentria* システムを直接吸引型クリーナーとして使用できます。□



注意:

クリーナーを床面で手に持って使う場合は、Tech Drive ペダルをニュートラル（N）に合わせてください。

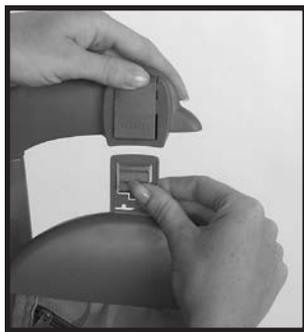
アップライト&ポータブル・クリーナー



ハード・フロア・パッド(オプション)

ハード・フロア・パッドは、カーペット以外の床掃除に最適なオプションの付属品です。ハード・フロア・パッドを取り付けるには、本体の電源をオフにした状態で、Toe-Touch Control 下部ペダル⑨を一番下まで踏み下げて、パワー・ノズル⑫を上げます。プレートにあるばねクリップを使って、ハード・フロア・パッドをノズルの開口部に装着します。次に、Toe-Touch Control 上部ペダル⑧を踏み下げて、パワー・ノズルが床に触れるまで下げます。

注：ハード・フロア・パッドは、直接吸引型クリーナー用の付属品です。それ以外の用途には使用しないでください。□



ポータブル・クリーナーを準備する

Sentria™ システムは、マットレスやカーペット敷き階段の掃除に便利なポータブル・クリーナーとしても使用できます。

1 ポータブル・クリーナーとして使用するには、本体の電源がオフになっていること、電源プラグを抜いていること、Tech Drive® ペダルがニュートラルになっていることを確認します。

バッグ・リリース・ボタン⑩を押して下に向けて引くと、バッグサポートから外側の固定バッグの上部が外れます。▶



2 ハンドルからコードを外します。アップライト・ハンドル⑦を垂直位置にした状態で、ハンドルのベースにあるハンドル・リリース・ボタン⑭を押し、ハンドルをまっすぐに引いてスロットから外します。(分かりやすいように、バッグは図に含まれていません。)▶



3 ポータブル・ハンドル⑮をアップライト・ハンドルがあった場所に挿入します。カチッという音が出るまで、ポータブル・ハンドルをスロットに押し込みます。▶

⚠ 注意:

ハード・フロア・パッドを装着する前に、クリーナーの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いて、モーターとノズル・ブラシが停止したことを確認してください。

アップライト&ポータブル・クリーナー



ポータブル・クリーナーを準備する (続き)

4 フィルター・バッグ・アセンブリ①を半分に折り曲げ、カチッと音がするまでポータブル・ハンドルのスロットにバッグ・ラッチ・タグ②を挿入します。

これで、作業開始の準備ができました。□

注：ポータブル・モードを布張りの家具で使用しないでください。



カーペット敷きの階段

写真のように後部を支えながら、掃除したい部分に *Sentria*™システムを置き、Tech Drive® ペダルがニュートラルになっていることを確認してから、電源をオンにします。

ブラシ・ロールがカーペットをこすり、ゴミを吸い取りやすくなるように、クリーナーを前後に転がします。□



マットレスのクリーニング

マットレスの表面の掃除は、ブラシ・ロールを外す必要がありますが、それ以外は基本的にカーペット敷きの階段と同じ手順で操作します（ボタンの付いているマットレスにブラシ・ロールを使用すると、ボタンが引っかかり、ゆるむ可能性があります）。

注：電源をオンにした状態で、ポータブル・クリーナーを持ち運ばないでください。使用する際は、掃除をしたい部分に本体を置いてから、電源をオンにしてください。別の場所へ移動する場合は、必ず電源をオフにしてから持ち運んでください。



直接吸引型クリーナーとして使用するには、ヘッドライト・フード①を上げて、ベルト・リフターのハンドル②を写真のように取り出します。ハンドルを使用して、ベルト・リフターを赤い矢印同士が揃うまで左方向（反時計回り）に回転させます。これで、ブラシ・ロールの回転が止まります。

ベルト・リフターのハンドルを元に位置に戻して、ヘッドライト・フードを下ろします。Toe-Touch Control を使って、パワー・ノズルの一番下の位置に調節します。□

⚠ 注意:

ポータブル・クリーナーに髪や衣服が吸いこまれると事故につながる恐れがあります。使用する際は、髪を束ねたり、作業に適した動きやすい服装を着用するなどして、事故の予防に努めてください。

また、階段やマットレスを掃除する際は、必ず Tech Drive® ペダルがニュートラルになっていることを確認してください。マットレスを掃除する際は、ブラシ・ロールを外してください。

キャニスター・クリーナーと付属品

パート3

Kirby® *Sentria*™システムには、さまざまな用途に使用できる各付属品が付いています。このセクションでは、以下の項目について説明します。

パワー・ノズルを外してキャニスター・クリーナーに変える

付属品を使用する

吸引コントロール・グリップを使用する

送風ポンプを使用する

ポータブル・スプレーとポータブル・シャンプーを使用する

キャニスター・クリーナーと付属品



キャニスター・クリーナーに変える / 付属ホースを取り付ける

異なるクリーニング付属品を使用する場合は、付属ホースがクリーナーの前部、パワー・ノズル^⑫を取り付ける場所に接続されます。

注：付属ホースを接続する場合は、アップライト・ハンドル^⑬またはポータブル・ハンドル^⑭のどちらかを選択してください。ポータブル・ハンドルを取り付けるには、16 ページを参照してください。

1 付属ホースを取り付けるには、パワー・ノズルを外して、クリーナーをキャニスター式に変えます。パワー・ノズルを外すには、Toe-Touch Control 下部ペダル^⑨を一番下まで踏み下げ、パワー・ノズルを上げます。Tech Drive パワー・アシストをオフにするには、Tech Drive[®] N/D ペダル^⑩のグレーの「N」ペダル（N は Neutral（ニュートラル）の頭文字）を踏み下げます。電源スイッチ^⑪を押して *Sentria*[™]システムをオフにしてから、プラグを抜きます。▶



2 ヘッドライト・フード^⑯を上げて、ベルト・リフターのハンドル^⑮を写真のように取り出します。ハンドルを使用して、ベルト・リフターを赤い矢印同士が揃うまで左方向（反時計回り）に回転させます。

3 アクセサリー・ロック^⑰を左にいっぱいまで回し（半時計回り）、パワー・ノズルのロックを解除します。ロックが解除されると、パワー・ノズルが前に外れますので、パワー・ノズルを本体から取り外します。▶



4 ホースの接続部分にある2つのフックを取付けバー^⑱の凹部分に引っかけてから、ホースの口を *Sentria* システムに押し当てます。▶



5 アクセサリー・ロック^⑰を右にいっぱいまで回し（時計回り）、付属ホース・コネクタをロックします。（アクセサリー・ロックによって、ホースが本体に固定されます。）次に、ヘッドライト・フードを下げます。

ホースが固定されると、設定は自動的に高速にリセットされます。

注：電源スイッチをオンにしても *Sentria* システムが作動しない場合は、51 ページを参照してください。□

⚠ 注意：

糸くず、毛髪、たまったゴミがモーターの軸に触れないようにしてください。

⚠ 注意：

階段のお掃除には、十分に注意してください。

キャニスター・クリーナーと付属品



ホースに付属品を取り付ける

ホースに各付属品を取り付けるには、ホースの先端を軽く左右にひねりながら差し込みます。□



延長チューブ

ホースの終端に延長チューブを1つまたは2つ接続し、届きにくい場所の掃除や付属品の有効な利用に役立てることができます。□



表面用ノズル

表面用ノズルは、フローリング床やカーペットの表面クリーニング、低い家具の下の掃除に利用できます。

ノズルに付いてるゴムのホイールにより、フローリング床を傷つけずスムーズに動かしながら、最大のパワーで吸引できます。□



ダスト・ブラシ

ダスト・ブラシをホースや延長チューブに取り付けると、掃除のしにくいカーブや凹凸のある表面でも簡単にほこりを吸い取ることができます。□

注意：糸くず、毛髪、たまったゴミがモータの軸に触れないようにしてください。

キャニスター・クリーナーと付属品



布家具用ノズル

布家具用ノズルは、布張りの家具、カーペット敷きの階段、衣服のゴミを取り除くのに最適です。また、車内の掃除にも使用できます。□



取り外し可能ブラシ付きすきま用ノズル

取り外し可能ブラシを付けない場合は、すきま用ノズルを使って、ひび割れ、すきま、部屋の隅み、溝、狭い場所を掃除できます。

すきま用ノズルの先に取り外し可能ブラシを付けると、部屋の隅み、ボタンのタフト、ラジエーター・コイルや窓枠のレールなどのゴミを取り除くことができます。□



壁および天井用ブラシ

壁、天井、カーテン、その他の表面を掃除するには、壁および天井用ブラシを吸引コントロール・グリップに取り付けます。それから、吸引コントロール・グリップを図のように延長チューブに取り付けます。吸引を可能にするだけでなく、吸引コントロール・グリップは、壁や天井を快適に掃除できる正しい角度を提供します。

ヒント：ドア枠や棚、本棚にある書籍の上部、を掃除するには、壁および天井ブラシを 180 度回転させます。□

キャニスター・クリーナーと付属品



ユーティリティ・ツール

車のカーペットや床を掃除するのに使用します。□



吸引コントロール・グリップを使った空気フローのコントロール

付属品を使用して、カーテンやランプのシェードを掃除しているような場合に、吸引量を調整したい場合があります。

吸引コントロール・グリップには、吸引量をコントロールする弁が備わっています。コントロールを前後にスライドさせ、使用する吸引レベルを調節します。

吸引コントロール・グリップは、延長チューブがあってもなくても使用できます。□



吸引コントロール・グリップの取り付け位置

吸引コントロール・グリップは、高い場所の掃除には延長チューブの終わり、低い場所の掃除には延長チューブの始まりに取り付けることができます。□

キャニスター・クリーナーと付属品



送風機を準備する

Sentria システムは、送風ポンプとしても使用できます。送風ポンプの準備には、まず、パワー・ノズル⑳を取り外してください。

注：*Sentria* システムを送風ポンプとして使用する場合は、アップライト・ハンドル⑰またはポータブル・ハンドル⑮のどちらかを選択してください。

1 電源がオフになっている、Tech Drive® パワー・アシストがニュートラル（手順は 8 ページを参照）になっている、電源プラグを抜いていることを確認してから、Toe-Touch Control 下部ペダル⑨を一番下まで踏み下げて、パワー・ノズルを上げます。▶



2 ヘッドライト・フード㉑を上げ、ベルト・リフターのハンドル⑳を写真のように取り出します。ハンドルを使用して、ベルト・リフターを赤い矢印同士が揃うまで左（反時計回り）に回転させます。▶



3 アクセサリー・ロック㉒を左（半時計回り）にいっぱいまで回し、パワー・ノズル㉓のロックを解除します。ロックが解除されると、パワー・ノズルが前に外れますので、パワー・ノズルを本体から取り外します。▶



4 送風機用の付属品を使用する際は、本体の前側に吸気ガードを取り付ける必要があります。

付属ホースと同じように、吸気ガードを取り付けバー⑳に固定します。次に、アクセサリー・ロック㉒を右にいっぱいまで回し（時計回り）、ロックします。次に、ヘッドライト・フードを下げます。▶

キャニスター・クリーナーと付属品



送風機を準備する（続き）

フィルター・バッグ・アセンブリを取り外すには、写真のように Mini Em-Tor® コレクター⑥に手を掛けて、本体の外側に向けて回します。回転しなくなるまで回したら、上に持ち上げます。

バッグ・リリース・ボタン⑩を押して下に向けて引くと、バッグサポートから外側の固定バッグの上部が外れます。▶



付属ホースの大きい方の端を排気口⑨に配置します。ホースの端にある矢印と排気口にある矢印を合わせ、ホース・コネクタを右に回して（時計回り）、ロックします。

Sentria システムが作動しない場合は、51 ページを参照してください。□



送風ポンプとして使用する

Sentria システムは、送風ポンプとして使用できます。

送風 / 吸引ポンプをホースに取り付けると、おもちゃ、エアマットレス、1 psi (空圧、1 平方インチあたりのポンド) までの低圧で膨らませる物に送風できます。▶



空気を抜く場合は、本体にホースを取り付けてから、ホースに送風・吸引ポンプ用ツールを取り付けます。それから、バッグを排気口に取り付けます。□

キャニスター・クリーナーと付属品



ポータブル・スプレー

ポータブル・スプレーは、送風ポンプ・モードでのみ使用できます。どのような表面にも、水をベースにした多くの異なる液体を適用するのに便利なツールです。スプレーは、非常に細かい霧から、粗い霧まで調節できます。



ポータブル・スプレーを準備する

1 ポータブル・スプレーからジャーを外し、爆発性でない液体を4分の3まで入れます。ジャーを再度取り付ける前に、ポータブル・スプレーのチューブがスプレー・ガン本体に取り付けられていることを確認してください。▶



2 ジャーをポータブル・スプレーヤーにしっかりと取り付けます。送風ポンプとして準備した本体のホースにポータブル・スプレーヤーを取り付けたら、スプレーの準備完了です

Sentria™ システムが送風ポンプとして使用できるように準備されていること、排気口⑱にホースが接続されていることを確認してください。□



ポータブル・スプレーの使い方

1 ポータブル・スプレーを水平に持ち、吹き付ける面に向けます。*Sentria* システムの電源をオンにします。不燃性の溶液を入れたポータブル・スプレーのレバーを引き、新聞紙などに吹き付けてスプレーの出具合を確認します。

注：使用中にポータブル・スプレーを斜めになると、ジャーの溶液を節約することができます。これにより、スプレーから大きな液滴が出るのを防ぐことができます。



警告：

ポータブル・スプレーでは、油性ペンキや溶剤型塗料など可燃性または揮発性の高い溶液を絶対に使用しないでください。モーターからスプレーの溶液に引火したり、爆発したりする恐れがあります。

キャニスター・クリーナーと付属品



ポータブル・スプレーの使い方（続き）

2 ノズルを自分の方に向け、ポータブル・スプレーのトリガーにあるスプレー調節コントロールをまわして、スプレーを調節します。▶



3 ゆっくりと掃くような動作で液体を吹き付けるエリアにスプレーします。最大のフローでスプレーできるように、トリガーを完全に握ってください。これでスプレーのコントロール性が高まります。□



ポータブル・スプレーのクリーニング

1 ポータブル・スプレーを使い終わったら、直ちにジャーを空にし、ぬるめの石鹼水で洗ってください。▶



2 ポータブル・スプレーのチューブも外して洗います。（クリーニング後、必ずチューブを再び取り付けてください。）▶



警告：

可燃性の液体でポータブル・スプレーをクリーニングしないでください。モーターからスプレーの溶液に引火する恐れがあります。

キャニスター・クリーナーと付属品



ポータブル・スプレーのクリーニング（続き）

3 スプレーの前部にある開口部も、スプレーの内部とノズル・ジェットをクリーニングできるように引き出すことができます。

ノズル・ジェットを外すには、ノズル・ジェットの前面にある2つのラッチを押して、引き出します（ノズル・ジェットをスプレーに再度取り付ける際には、スプレーの前部にある2つの穴とラッチを合わせる必要があります）。

それから、ジャーに水を入れます。スプレーした水が透明になるまで、水をスプレーします。部品がなくならないように、クリーニング後、スプレーを再度組み立てておきます。□



ポータブル・シャンプーを準備する

ポータブル・シャンプーは、送風ポンプ・モードでのみ使用できます。カーペット敷きの階段や、カーペット・シャンプー・システムでは届きにくいエリアをすばやく簡単にクリーニングするために設計されています。

1 ポータブル・シャンプーを準備するには、ポータブル・シャンプーのキャップをポータブル・スプレーの先端に取り付けます。▶



2 ポータブル・スプレーからジャーを取り外し、Kirby®カーペット・シャンプー液を4分の3まで入れます（溶液は、ボトルの説明を参照して混合してください）。最高の結果を得るには、Kirbyのカーペット・シャンプー液をお使いください。▶



3 ジャーをポータブル・スプレーヤーにしっかりと取り付けます。それから本体のホースにスプレーを取り付けます。

（Sentria™システムが送風ポンプとして使用できるように準備されていること、排気口⑨にホースが接続されていることを確認してください。）□

キャニスター・クリーナーと付属品



ポータブル・シャンプーの使い方

1 シャンプーの前に、表面を完全に掃除機でクリーニングしてください。

泡を吹き付けるには、*Sentria*™システムの電源スイッチをオンにして、ポータブル・スプレーのレバーを引きます。キャップから泡が出てきます。

クリーニングした表面に泡を直接スプレーするか、紙の袋やボウルにスプレーしてから、クリーニングした表面に付けることができます。▶



2 トリガーにあるスプレー調節コントロールを回して、適切な泡の量を調節してください。▶



3 柔らかいきれいな白いブラシやスポンジで、泡が消えるまで、表面をクリーニングします。表面を完全に乾かします。

それから、適切なクリーニング・ツールを使って、掃除機をかけます。これで、汚れやゴミを含む乾燥した残留物を取り除くことができます。□

⚠ 重要:

ポータブル・シャンプーを布張りやシルク、錦織、ベルベットなどの布地に使用することはお勧めできません。疑わしい場合は、テストパッチを試してください。テストパッチを乾燥させ、全体のシャンプーを行う前に、チェックします。

オプションの付属品

パート4

オプションの Kirby® 付属品には、*Sentria*™システムの機能をさらに高める便利なツールが揃っています。このセクションでは、以下の項目について説明します。

カーペット・シャンプー・システムを使用する

フロア・ケア・システムを使用する

Turbo Accessory システムを使用する

Zippbrush を使用する

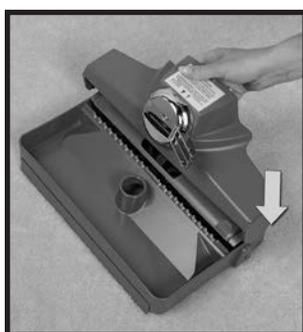
オプションの付属品



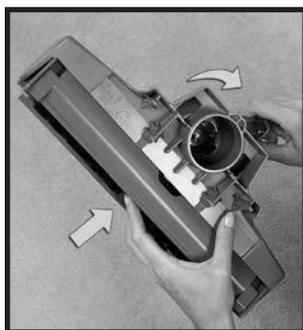
カーペット・シャンプー・システムを準備する

最大のクリーニング効果を得るには、シャンプー前にクリーニングするエリアを掃除機でクリーニングしてください。それから、外側の固定バッグ①とパワー・ノズル⑫を外し、シャンプーを準備します。

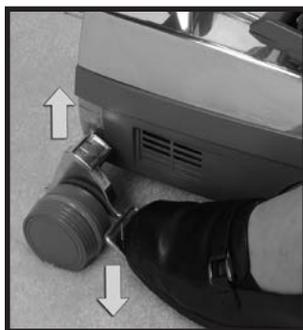
- 1 カーペット・シャンプー・システムのノズル部分のハンドルを使用して、ベルト・リフターを緑の矢印同士が揃うまで右方向（時計回り）に回転させます。 ➤



- 2 カーペット・シャンプー・システム・ノズル側面にあるスロットを、カーペット・シャンプー・システムのトレイ外側にある肩部分にスライドさせて入れます。 ➤



- 3 指でベルトを押し上げた状態で、ベルト・リフターのハンドルを使用して、赤い矢印同士が揃うまで左方向（正面から見て反時計回り）に回転させます。（ベルト・リフターのフックがベルトをとらえ、ベルトが伸びます。） ➤



- 4 Toe-Touch Control 下部ペダル⑨を一番下まで踏み下げて、本体の前側を上げます。 ➤

オプションの付属品



カーペット・シャンプー・システムを準備する (続き)

5 カーペット・シャンプー・システムのノズル・トレイ部分を写真のように *Sentria*™ システムのモーター・シャフト⑳にかぶせながら、ノズルの裏下部分にあるフックを取付けバー㉑の凹部分に引っかけて接続します。▶



6 ノズルを本体に取り付けたら、アクセサリ・ロック㉒を右方向(時計回り)に回転させてノズルを固定します。ブラシ・ロールが回転するようにベルトをセットするには、ハンドルを使用して、ベルト・リフターを緑の矢印同士が揃うまで右方向(時計回り)に回転させます。ヘッドライト・フード㉓を下げます。▶



7 シャンプー・タンクは取り外すことができるので、液体の出し入れはシンクで行ってください。

注: シャンプー・タンクの取り付けや取り外し方法は、Mini Em-Tor® コレクターと同じ手順です(手順は10ページを参照)。

シャンプー・タンク上部の大きいカップをゆるめて外し、泡調節バルブを左(半時計回り)にオフまで回します。

シャンプー・タンクを水平に持ち、フルの線までぬるま湯を入れます(熱湯は使用しないでください)。

タンク上部の大きいカップを用いて、Kirby® カーペット・シャンプーを3杯、シャンプー・タンクに入れます。これ以上入れると、泡が出すぎる原因となりますので、シャンプーは必ず3杯以上使用しないでください。

注: タンクいっぱいに入れた溶液で掃除できるカーペットの広さは、約10x12フィート(3x3.5m)です。より広いエリアをクリーニングするには、シャンプー・タンクが空になってから溶液を補充してください。

大きいカップをシャンプー・タンク上部の開口部に付け直します。▶

オプションの付属品



カーペット・シャンプー・システムを準備する (続き)

8 *Sentria*™システムや床にシャンプー液をこぼさないように注意しながら、シャンプー・タンクの前裏面にある出口を本体の排気口⑱に差し込みます。矢印同士が揃うように、シャンプー・タンクを本体の外側に向けて傾けます。次に、シャンプー・タンクを排気口のロッキング・ピンの上にスライドさせます。

シャンプー・タンクを本体に向けて回し (時計回り)、固定します。▶



9 先端がL字型になっている専用ホースの先をトレイの穴にカチッと音がするまで押し込んで取り付けます。もう一方の端をシャンプー・タンクの前方下部にしっかりと挿入します。□



カーペット・シャンプー・システムを使用する

1 ノズルを適切な高さに設定するには、必要なだけ Toe-Touch Control 上部ペダル⑩を踏み、ノズルを一番低い位置まで下げます。▶

注：ブラシ・ロールをカーペットに強く押し付けると、クリーニング力が落ちるだけでなく、ブラシ・ロールが損傷する原因となる場合があります。

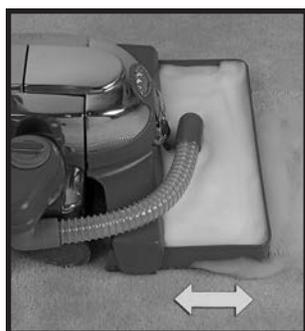


2 泡調節バルブを右 (時計回り) に回し、オンの位置に合わせます。*Sentria* システムの電源をオンにして、Tech Drive® パワー・アシストを使用します (手順は8ページを参照)。直ちに泡が出始めます。

バルブを一番左 (反時計回り) に回すとオフの位置になり、泡が完全に出なくなります。

泡を一時止めて、それまでに出た泡をカーペットに擦り込んでから、また泡を出すことができます。汚れのひどい箇所を部分的にこすることもできます。▶

オプションの付属品

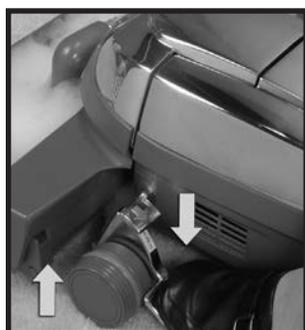


カーペット・シャンプー・システムを使用する (続き)

Sentria™システムを前後に動かすと、シャンプーの泡が出てきて、ブラシによるカーペットの洗浄が始まります。

注：本体を後方に引いた際に、トレイの幅分の泡が出てくるようになっています。泡が十分に出ない場合は、さらにゆっくりと引くか、必要ならば、シャンプー・タンク・フィルターをチェックして、クリーニングしてください (35 ページを参照)。

泡をカーペットに擦り込んで5分以上待つてから、シャンプー・タンクをオフの位置にして、残っている泡を取り除きます。本体を一番低い位置に設定した状態で前後に動かし、カーペット状の泡を完全に吸い取ってください。トレイの前側に少量の水分がたまります。カーペットが完全に乾いたら、Kirby® アップライト・クリーナーで吸い取ります。□



カーペット・シャンプー・システムのクリーニング

1 Toe-Touch Control 下部ペダル⑨を一番下まで踏み下げて、本体のノズルおよびトレイ部分を上げ、Sentria システムの電源をオフにしてプラグを抜きます。▶



2 泡調節バルブを左 (反時計回り) に回し、オフの位置に合わせます。
シャンプー・タンクから小さい専用ホースを抜きます。▶



3 ヘッドライト・フード⑩を下げます。ベルト・リフターを赤い矢印同士が揃うまで左方向 (反時計回り) に回転させて、ベルトを外します。▶

オプションの付属品



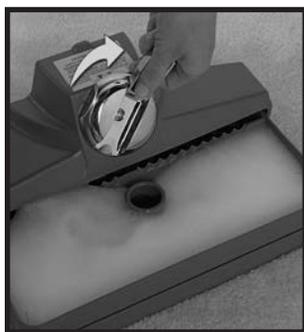
カーペット・シャンプー・システムのクリーニング (続き)

4 アクセサリー・ロック②を左（半時計回り）に回します。カーペット・シャンプー・システムのノズル/トレイ部分が前に傾きます。

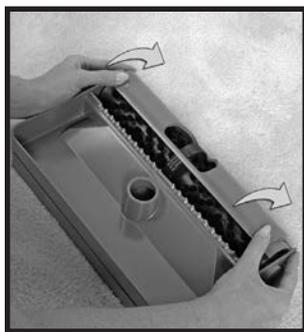
Sentria™システムからノズル・トレイ部分を取り外し、流しに持っていきます。▶



5 トレイからホースを外して水でゆすぎます。▶



6 ノズル部分のハンドルを使用して、ベルト・リフターを緑の矢印同士が揃うまで右方向（時計回り）に回転させます。トレイとノズルを外します。トレイを水でゆすぎます。▶



7 ブラシをクリーニングするには、プラスチック・シールドの両端にあるサムパッドを押し、シールドを回転させて開け、ブラシから外します。

ブラシ・ロールのすぐ後ろにあるトレイの端を静かに引き出して、シールドを外します。

ブラシの両端を同時に両方の親指で押して、トレイからブラシ・ロールを外します。

シールド、トレイ、ブラシ全体をゆすぎ、ブラシに付いている糸くずなどを取り除きます。

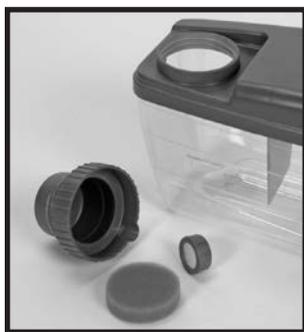
ブラシを振って余分な水分を振り落とし、タオルで拭いて乾かします。▶

オプションの付属品



カーペット・シャンプー・システムのクリーニング (続き)

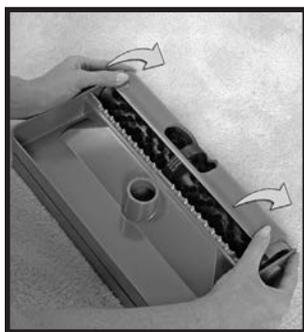
8 排気口からシャンプー・タンクを取り外す⑨には、シャンプー・タンクを本体の外側に向けて回します。これ以上回転しなくなるまで回してから、上に持ち上げます。▶



9 泡スクリーン・キャップ、カップ、スポンジ・フィルターを外し、クリーニングします。

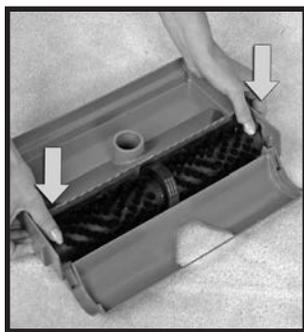
シャンプー・タンクを冷水でゆすぎ、スクリーン・キャップ、カップ、スポンジ・フィルターを取り付けます。

注：長期にわたりベルトを伸ばした状態で保管しないでください。保管の際には、ノズルの緑の矢印が合っていることを確認してください。（赤い矢印同士が揃っていることを確認してから、本体にノズルを取り付けます。手順は 10 ページを参照。）□



磨耗したノズル・カーペット・システムのベルト 交換

1 カーペット・シャンプー・システムのノズル・ベルトを交換するには、プラスチック・シールドの両端にあるサムパッドを押し、シールドを回転させて開け、ブラシから外します。▶



2 ブラシの両端を親指で静かに押し下げます。ブラシが出て、ベルトを交換することができます。ベルトがブラシの中央にくるように取り付けてください。

注：必ず正規 Kirby® ベルトを使用してください。▶

オプションの付属品



磨耗したノズル・カーペット・システムのベルト交換（続き）

3 ブラシの両端にある金属部をトレイのスロットに合わせ、所定の位置にしっかりとハマるまでブラシを押し込みます。ブラシは正しい方向にしか収まりません。

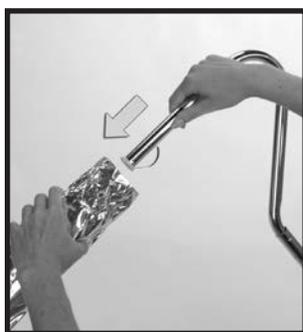
注：長期にわたりベルトを伸ばした状態で保管しないでください。保管の際には、緑の矢印が合っていることを確認してください。□

オプションの付属品



KIRBY MIRACLE WAXER® フロア・ポリッシャーの使い方

1 写真のようにハンドル側（上側）とローラー側（下側）の部品を組み立てて、ワックス・ローラーのアプリケーションを準備します。ローラー側についているバネ式のピンが、ハンドル側の下部分にある穴にカチッとハマるように調節します。▶



2 写真のようにワックス・ローラーの入った袋口を組み立てたハンドルのフック状になった部分に合わせて、ワックス・ローラーがコネクタで固定されるまで押し込みます。▶

KIRBY ミラクルワックスの使用方法

フローリング、ビニール、コルク、リノリウム製の床の場合

1. ワックスをかける床のほこりや汚れを取り除きます。
2. 39 ページに記載されている「フロア・バッファーを準備する」の手順にしたがって、Kirby フロア・ケア・システムのバッファー・ブラシを取り付けます。
3. Kirby ミラクルワックスは、ローラーのアプリケーションを使用してできるだけ薄く塗ります。次の段階で全体にワックスをのぼすため、この時点では床全体にワックスをかける必要はありません。
4. Toe-Touch Control 上部ペダルを踏み下げてノズルを一番低い位置まで下げたら、Kirby フロア・ケア・システムのバッファー・ブラシを使用してワックスを床全体に均等にのぼします。
5. 5 分間乾燥させます。
6. ワックスが乾燥したら、Kirby フロア・ケア・システムのバッファー・ブラシで床を磨きます。

注：床の傷みが激しいエリアには、ワックスの2度塗りが必要となる場合もあります。その場合、ワックスを厚めに1回塗るよりも、薄く2回塗る方が効果的です。

大理石の床の場合

床に薄くワックスを塗り、4の手順にしたがってワックスを均等にのぼします。ただし、大理石の床の場合は、ワックスを乾燥させないですぐに磨きます。一度ワックスをかけて磨いた大理石の床は、必要に応じて、フロア・ケア・システムのバッファー・ブラシで磨きなおすことができます。追加のワックスは、磨いても満足する仕上がりにならない場合のみ使用します。

重要：ゴム製やアスファルト製のタイルには、Kirby ミラクルワックスを使用しないでください。



オプションの付属品



MIRACLE WAXER® フロア・ポリッシャーの使い方 (続き)

3 ワックス・ローラーから袋を引き抜き、パッキング・バッグを取っておきます。前のページでボックスに囲まれた説明に従って、ワックスをかけます。▶



4 ワックス・ローラーを長いハンドルから外すには、取っておいたパッキング・バッグの開いている端をローラーの方に向けて持ちます。ワックス・ローラーをパッキング・バッグの一番奥まで押し込みます。ワックスに触れないように注意してください。▶



5 パッキング・バッグとローラーをしっかりと握り、長いローラー・ワックス・ハンドルを引き抜きます。これには、ローラーをハンドル・グリップからバーの方向に押し、固定バネを押します。これで、ローラーがエンドキャップ上をスライドします。乾燥を防ぐため、バッグをしっかりと密封してください。付属のパッキング・チューブに入れ、次に使用するまで、お子様やペットの手の届かない安全な場所に保管しておきます。▶



6 必要ならば、ハンドルの上部を鉤状の先端に向けて押しながら、下部にあるバネ式のピンを押し、長いワックス・ローラー・ハンドルを準備します。

重要：使用したローラーは、ワックスの乾燥を防ぐため、使用後には毎回、元のパッキング・バッグとチューブに入れて密封してください。□

オプションの付属品



フローア・バッファーを準備する

Sentria™システムは、木のフローリングやタイルの床に最適なフローア・バッファーとしても使用できます。

フローア・バッファーを使うには、まず、バッファー・ブラシをフローア・バッファー・ノズルに差し込みます。

1 バッファー・ブラシのベルトをブラシ中央部分の、ブラシの毛の間に配置します。▶



2 バッファー・ノズルを裏返し、ブラシの両端をノズルの両端のスロットにスライドさせて入れます。バッファー・ブラシは正しい方向にしか収まりません。▶



3 指でベルトをブラシ・ロールに押し付けます。▶



4 指でベルトを押し上げた状態で、ベルト・リフターのハンドルを使用して、赤い矢印同士が揃うまで左方向（反時計回り）に回転させます。ベルト・リフターのフックがベルトをとらえ、ベルトがノズルの上部に向かって伸びます。▶

⚠ 注意:

コントロールを失わないように、ポリッシュ中はユニットの後ろを下にして立てないでください。フロア・バッファーを使用する際は、Tech Drive ペダルを必ずニュートラルにしてください。

オプションの付属品



フローア・バッファーを準備する（準備）

5 ノズルの裏側にあるフックを取付けバー⑭の凹部分に引っかけて、ノズルを *Sentria*™システムに押し当てます。

アクセサリ・ロック⑳を右方向（時計回り）に回転させてノズルを固定します。▶



6 バッファー・ブラシが回転するようにドライブベルトをセットするには、ハンドルを使用して、ベルト・リフターを緑の矢印同士が揃うまで右方向（時計回り）に回転させます。ヘッドライト・フード㉑を下げます。▶



7 フローア・バッファーを使用するには、必ず Tech Drive® パワー・アシストをオフにしてください。

Tech Drive N/D ペダル⑪のグレーの「N」ペダル（N は Neutral（ニュートラル）の頭文字）を踏み下げて、Tech Drive パワー・アシストをニュートラルにします。▶



フローア・バッファーの使い方

8 フローア・バッファー・ブラシが床に触れると、本体が前進します。このため、必ず、バッファー・ノズルが一番高い位置になっていることを確認してください。Toe-Touch Control 下部ペダル⑨を一番下まで踏み下げて、バッファー・ノズルを一番高い位置に上げます。

本体のハンドルをつかんだ状態で、*Sentria* の電源スイッチをオンにします。▶

⚠ 注意:

バッファーのコントロールを失わないように、床の表面をブラシを置いたら、電源コードを差し込んでスイッチを入れる前にハンドルを押さえてください。柔らかいタイルやカーペットを敷いていないワックス仕上げのフロアでは、Tech Drive パワー・アシストを使用しないでください。タイルや床の表面を傷つける恐れがあります。

オプションの付属品



フローア・バッファの使い方 (続き)

9 Toe-Touch Control 上部ペダル⑧を踏み下げて、ブラシを下げます。ブラシを一番下まで下げてください。

カーペットを掃除するように、バッファの回転している *Sentria*™システムをゆっくりと一定の速度で動かします。

注：長期にわたりベルトを伸ばした状態で保管しないでください。保管の際には、緑の矢印が合っていることを確認してください。□



ハード・フローア・パッド

ハード・フローア・パッドの準備と使い方については、16 ページを参照してください。□



カーペット・フラッファの使い方

Kirby® のフローア・バッファは、押さえつけられたカーペットの毛を立てるためのカーペット・フラッファとしても使用できます。

1 カーペットの毛を立てる前に、Toe-Touch Control 下部ペダル⑨を一番したまで踏み下げ、ノズルを一番高い位置に上げます。

毛を立てるカーペットに本体を置きます。▶



2 電源コードをコンセントに差し込みます。Tech Drive® N/D ペダル⑪のグレーの「N」ペダルを踏み下げて、Tech Drive® パワー・アシストをオフにします。

ハンドルをしっかりと押さえて、電源をオンにし、クリーナーをスタートさせます。▶

オプションの付属品



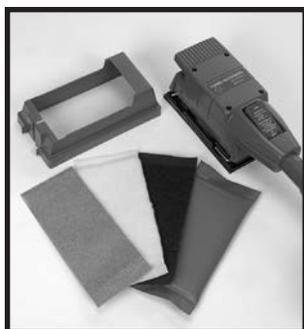
カーペット・フラッファーの使い方（続き）

3 Toe-Touch Control 上部ペダル⑧を踏み下げて、カーペット・フラッファー・ノズルを下げます。カーペットにブラシが触れたら、その位置で止めます。



4 N/D ペダルの赤い「D」ペダルを踏み下げて、Tech Drive® パワー・アシストをオンにします。これで、クリーナーを前後に動かし、カーペットの毛を立てる準備が整いました。

- 注：
- ・ケーブル糸タイプのカーペットでブラシを下げすぎると、カーペットが毛羽立つことがあります。デリケートなカーペットでは、毛立てを行わないでください。
 - ・長期にわたりベルトを伸ばした状態で保管しないでください。保管の際には、緑の矢印が合っていることを確認してください。□

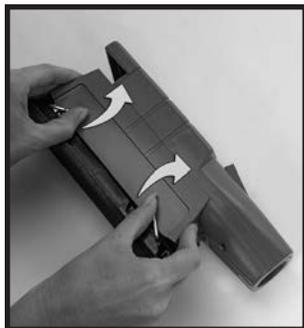


TURBO ACCESSORY を準備する

Turbo Accessory システムは、家庭内でさまざまな用途に使用できます。たとえば、サンダー、バフアー。

ターボ・サンディング

1 Turbo Accessory システムをサンダーとして準備するには、ツールの後部にあるサンダーの覆いをスナップ解除し、持ち上げます。▶



2 Turbo Accessory の側面にあるクランプ・レバーを上向きに回し、クランプを開きます。▶

⚠ 注意：

鋏や釘などの金属物が表面から出ていないことを確認してください。サンドペーパーや Turbo Accessory を傷つけることがあります。また、火花が出る原因ともなり、埃が点火することにもつながります。長時間にわたってサンディングした後は、細かい埃でバッグの目がつまるので、使い捨てバッグを取り替えてください。

オプションの付属品



ターボ・サンディングを準備する

3 用途に合ったサンドペーパーを選びます。なめらかな仕上げには細かいもの、粗い面をスムーズにしたり、ペンキを取り除いたりする場合は粗いものを使います。

サンドペーパーを前のクランプにスライドさせて入れ、クランプ・レバーをロックします。

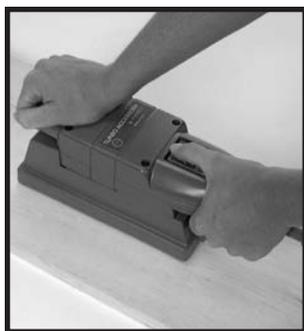
注：サンダーには、3種類のサンドペーパーが付属しています。それぞれ、標準の3分の1のシートです。▶



4 Turbo Accessory の底部にサンドペーパーをきつく巻き付け、先端をリア・クランプ内に押し込みます。リア・クランプをロックします。▶



5 Turbo Accessory を水平な面に置き、開口部を後ろにしてサンダーの回りにサンダーの覆いをスナップして閉じます。▶



6 Turbo Accessory の先端にホースを取り付けます。写真のようにサンダーの前側と後側をつかみ、Sentria™システムの電源をオンにします。それから、サンダーの上部にあるオンボタンを押します。

軽く押し付けながら、表面でゆっくりと動かします。サンダーを無理に動かしたり、強く押し付けず、スムーズに動かすようにします。高速で使用すると最高の結果が得られます。□

⚠ 注意:

ターボ・サンディングを使用する際には、必ず安全めがねを着用してください。

オプションの付属品



ターボ・ポリッシャー

サンドペーパーと同じ手順で、合成ラムウールのパッドを取り付けます（42 ページを参照）。これで、Turbo Accessory をポリッシャーとして使用できます。このポリッシャーを使用すると、テーブルやパネルなどの大きめの平らな表面にワックスをかけて磨くことができます。また、車のワックスがけにも使用できます。

ダストガードは使用しません。 □



ターボ・スカウリング

サンドペーパーと同じ手順で、ナイロンの研磨パッドを取り付けます（42 ページを参照）。これで、Turbo Accessory をスカウリング装置として使用できます。セラミック・タイルなどの固い面の研磨に使用してください（塗装面には使用しないでください）。

ダストガードは使用しません。 □

オプションの付属品



ZIPPBRUSH を使用する

ホースに Zippbrush を取り付けると、布家具やカーペット敷きの階段などさまざまな表面の掃除に使用できます。また、車内の掃除にも使用できます。

吸い取り効果を高めるには、Zippbrush をあまり強く押し付けないようにしてください。ブラシが最大の速度で回転できるように、掃除している部分でブラシを横方向にゆっくりと動かします。

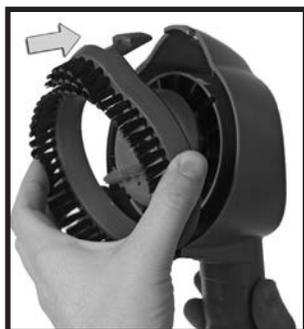


ZIPPBRUSH のクリーニング

- 1 Zippbrush をクリーニングするには、ブラシの前部にあるボタンを押し、外側のブラシ・リングを外します。
リリース・ボタンを押す際には、外側のリング・ブラシに圧力をかけないようにしてください。▶



- 2 本体からブラシ / エア・タービンを持ち上げ、ブラシとタービンからゴミや糸くずを取り除きます。本体の穴に残ったゴミも取り除いてください。▶



- 3 ブラシ / エア・タービンを本体に合わせ、タブがスロットに収まるまで回します。ブラシ・リングの裏側にあるタブを Zippbrush 本体の穴に差し込んで、カチッというまで押し込みます。□

⚠ 注意:

Zippbrush の使用中は、ブラシが回転しているエリアに指を入れないでください。また、ブラシが回転しているときは、リリース・ボタンを押さないでください。ブラシが粒子を外側に吐き出さないように、クリーニングする表面に対してブラシがまっすぐになるように保ってください。デリケートなカーペットでは、使用しないでください。

使用とメンテナンスのヒント

パート5

Kirby® *Sentria*™システムは、高度な技術を採用したホームメンテナンス・システムです。ほかの現代的な家庭電気製品と同じように、定期的なメンテナンスを行うと、長期にわたって効率よくお使いいただくことができます。このセクションでは、*Sentria* システムの操作やメンテナンスに関する役立つ情報を紹介します。以下の項目について説明します。

パワー・ノズル・ベルトを交換する

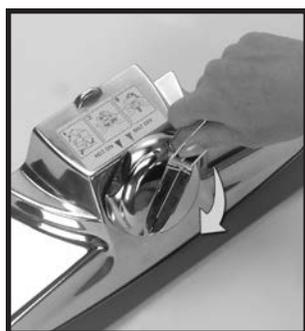
最適なパフォーマンスを得るためにブラシ・ロー ルを調節する

その他の部品の交換

保守のヒント

質問に関する答えとトラブルシューティング

使用とメンテナンスのヒント



パワー・ノズル・ベルトを交換する

Sentria™システムを長く使用すると、パワー・ノズルのベルトが伸びて磨耗し、スリップする原因となります（11ページのブラシ・ロール・パフォーマンス表示ランプを参照してください）。この状態が発生した場合は、古いベルトを新しいものと交換してください。

1 注：必ず正規 Kirby® ベルトを使用してください。
ベルトを交換するには、*Sentria* システムからノズルを取り外します。次に、ベルト・リフター^⑳のハンドルを緑の矢印同士が揃うまで右方向（時計回り）に回転させ、ベルトをゆるめます。▶



2 ノズルの背面にある2つのラッチを外し、ラグ・プレート^㉑のロックを解除します。▶



3 ラグ・プレートの後ろのエッジを引いて、ノズルから外します。

ブラシ・ロールの両端の高さ設定（1、2、3）に注意してください。

ベルトとブラシ・ロールを持ち上げます。▶



4 ベルトをスライドさせて外し、新しいベルトと交換します。▶

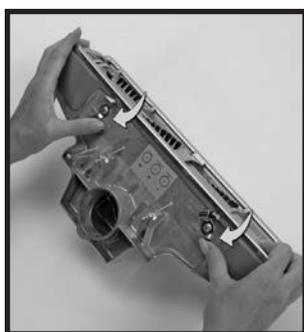
使用とメンテナンスのヒント



パワー・ノズル・ベルトを交換する（続き）

5 交換したブラシ・ロールの両端の高さの設定が、取り外した際の古いブラシ・ロールの高さの設定（1～3）と一致していることを確認します。ブラシ・ロールの両端の高さ設定（1、2、3）については、下記を参照してください。ベルトとブラシ・ロールをノズルに取り付けます。プラスチックのブラシ・ロール端は、一方が他方より大きくなっているため、ブラシ・ロールは一方方向にしかはまらないようになっています。

それから、ベルトをブラシの中央に配置します。▶



6 ラグ・プレートは、バンパーの前側部分にラグ・プレートを置いてから、パワー・ノズル⑳の後側のバンパーに引き寄せるようにして取り付けます。2つのラッチにカチッというまではめて、ラグ・プレートを固定します。▶



7 ベルト・リフター⑳を使って、赤い矢印同士が揃うまで左方向（反時計回り）に回転させます。これで、ベルトが引き伸ばされて *Sentria*™システムにノズルを取り付ける準備ができました。

これで、パワー・ノズルをもう一度取り付け、ベルトをセットする準備ができました。□



ブラシ・ロールの高さを調節する

ブラシ・ロールを長期間使用していると、ブラシの毛が磨耗して掃除の効率が悪くなります。

そのような場合には、ブラシ・ロールの高さを両端で調節すると、ブラシを新品同様に使用することができます。▶

使用とメンテナンスのヒント



ブラシ・ロールの高さを調節する（続き）

1 パワー・ノズル^⑮を *Sentria* システムから取り外します。▶



2 次に、ベルト・リフター^⑳のハンドルを緑の矢印同士が揃うまで右方向（時計回り）に回転させ、ベルトをゆるめます。

パワー・ノズルの背面にある2つのラッチを外してから、ラグ・プレート^㉑を取り外します。

それから、ノズルからブラシを持ち上げます。▶

3 プラスチックのロール・ブラシの端を1、2、3の設定のいずれかに回します。目盛りは、数字に沿ってブラシ・ロールの位置が高くなり、毛が表面に触れる度合が高まります。

上から見て、プラスチックのブラシ・ロールの端を該当するノッチの番号に合うように回します。プラスチックのブラシ・ロールの両端が同じ番号になっていることを確認してください。▶



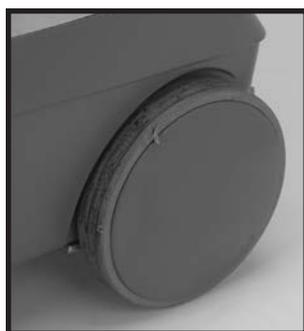
4 両端のプラスチック部分が同じ目盛り（1、2、3のいずれか）に設定されていることを確認してから、ブラシ・ロールをノズルに戻します。

ラグ・プレートは、バンパーの前側部分にラグ・プレートを置いてから、パワー・ノズル^⑮の後側のバンパーに引き寄せるようにして取り付けます。2つのラッチにカチッというまではめて、ラグ・プレートを固定します。

ハンドルを使用して、ベルトをベルト・リフター^⑳に引っかけ、赤い矢印同士が揃うまで左方向（反時計回り）に回転させます。これで、ベルトが引き伸ばされて *Sentria*[™]システムにノズルを取り付ける準備ができました。□

使用とメンテナンスのヒント

その他の部品の交換



車輪の磨耗 / 交換

Kirby® の車輪は、カーペットの磨耗を防ぎ、カーペットを敷いていない床を傷つけないように、床に触れる面が柔らかくできています。長期にわたって使用すると、車輪の表面が磨耗し、交換が必要になります。

車輪の表面を時々点検し、交換する必要があるかをチェックしてください。トレッドの色は、車輪の色よりも明るめです。トレッド部分から暗めのプラスチックの車輪の色が透けて見える場合は、交換が必要です。車輪はユーザーが交換することはできません。お近くの Kirby 認定保守サービスセンターに車輪の交換を依頼してください。

□

コードの交換

コードの交換 *Sentria*™システムの電源コードが切れたり、ほつれてきた場合は、絶対に使用せず、すぐにお近くの Kirby 認定保守サービスセンターに修理を依頼してください。

破損や磨耗の原因になるため、*Sentria* システムでコードを踏まないように注意してください。また、コードではなくコードの先に付いているプラグを持って抜いてください。□

ヘッドライトの交換

ヘッドライト電球の交換 3つのヘッドライト用 LED 電球が1つでも切れた場合は、交換用の電球を正規販売代理店にご注文ください。□



保守のヒント

ブラシ・ロール全体とベルト・トラックから糸くず、糸、毛髪、その他の繊維を取り除きます。これで、ブラシ・ロールが最高の性能を発揮します。



糸くず、毛髪、たまったゴミがモーターの軸に触れないようにしてください。

使用とメンテナンスのヒント

質問とその答え/トラブルシューティング

質問 二重絶縁機器とは？(二重絶縁機器の取り扱い)

答え 二重絶縁機器では、接地の代わりとなる2つの絶縁システムが備わっています。二重絶縁機器では、接地の必要や、接地のための対策を施す必要もありません。二重絶縁機器には、「DOUBLE-INSULATED」(米国およびカナダ)と記載されています。また、機器には回(二重の正方形)も記されています。

二重絶縁機器の点検修理等は、特別な注意が必要で、資格のあるサービス担当者が行う必要があります。

二重絶縁型 *Sentria*™モデルには、安全のため必ず正規 Kirby® 部品を使用してください。正規部品以外の部品を使用すると、保証の対象外となります。

質問 *Sentria* システムの電源スイッチをオンにしてもモーターが作動しない場合は、どうすればよいのでしょうか？

答え 無駄な費用や手間を費やさないためにも、修理を依頼される前にご自分で以下の項目を点検してください。簡単な点検で解決する問題がほとんどです。*Sentria* システムが正常に作動しない場合は、以下の項目をまず点検してから、認定保守サービスセンターに連絡してください。

オン/オフスイッチを押してもモーターが作動しない場合：

1. 電源コードをコンセントに差し込み、コンセントに電力が供給されていることを確認してください。(ヒューズが飛んでいないか、回路ブレーカーが落ちていないか、電力会社に問題がないかどうかを確認します。)
2. 電源コードのプラグが本体にも正しく差し込まれていることを確認します。
3. 電源コードの絶縁が損傷してないかどうかを点検します。コードが損傷している場合は、新しいコードと交換してください。コードを修理しようとししないでください。正規 Kirby 電源コードのみをお使いください。標準の延長コードは使用しないでください。
4. 付属品がパワー・プラントの前部に正しく取り付けられていることを確認します。本体は、パワー・ノズル③、ホース、吸気ガード、または付属品のノズルが取り付けられていないと作動しません。
5. 本体は、フィルター・バッグ・アセンブリおよび Min Em-Tor® コレクター、ホース、カーペット用のシャンプー・タンクのいずれかが排気口⑩に正しく取り付けられていないと作動しません。
6. フィルター・バッグ・アセンブリおよび Min Em-Tor® コレクター、ホース、カーペット用のシャンプー・タンクを取り付ける際は、カチッというまで差し込まれていないと、本体は作動しません。取り付け具が固く、上記の部品を取り付けにくい場合は、ガasketに水を少量たらし、摩擦を下げると取り付けやすくなります。

質問 *Sentria* システムがカーペットの糸くずやゴミを吸い取らない場合は、どうすればよいのでしょうか？

答え 1. *Sentria* システムが作動しているときに、ノズルのブラシ・ロールが回転していることを確認します。

2. ブラシ・ロールが自由に回転していない場合は、ベルトが外れている、切れている、またはモーター・シャフト⑫にセットされていないかのいずれかの原因が考えられます。
3. ベルトがモーター・シャフトにセットされていない場合は、ノズルを取り外し、11 ページの手順にしたがってベルトをセットします。ブラシの毛の高さを調節する手順については、48 ページを参照してください。
4. ベルトの状態が良好でブラシが作動している場合は、毛の磨耗をチェックし、必要ならばブラシ・ロールを交換します。磨耗を点検するには、パワー・ノズル③を回し、金属ラグ・プレートにあるルーラーに合わせます。毛がルーラーより短い、または軽く触れる程度の長さしかない場合は、ブラシ・ロールを調整します。詳しくは、48 ページを参照してください。
5. ブラシがカーペットに触れるように、ノズルの高さを調節してください。Toe-Touch

使用とメンテナンスのヒント

質問とその答え/トラブルシューティング

Control™ を使って、適切な高さに調節します。8 ページを参照してください。

6. バッグがいっぱいでないかどうかを点検します。
7. フィルチューブがつまっていないかどうかを点検します。

質問 *Sentria*™ システムを使用すると、ゴムの焼けるようなにおいがしますが、どうすればよいのでしょうか？

答え 1. *Sentria* システムが作動しているときに、ノズルのブラシ・ロールが回転していることを確認します。回転していない場合は、糸くずが付いているためにブラシ・ロールがストールしています。ブラシ・ロールを外し、両端がスムーズに回転することを確認してください。(46 ページを参照)。

2. ベルトが完全にかかっていません(または外れていません)。ベルト・リフター⑳にある緑の矢印または赤の矢印が完全に合っていることを確認してください。
3. ベルトのスリップでモーター・シャフト㉓に黒い跡が付いた場合は、スチール・ウールやサンドペーパーを使って丁寧に取り除いてから、ベルトを取り付けてください。

質問 マットレスの掃除はどのすればよいのでしょうか？

答え 1. マットレスからマットレス・カバーを含むカバーをすべて外します。

2. アップライト式の *Sentria* システムをポータブル式にします。16 ページの「ポータブル・クリーナーを準備する」を参照してください。
3. ポータブル・クリーナーをマットレスに置きます。
4. N/D ペダル⑪のグレーの「N」ペダル(Nは Neutral (ニュートラル)の頭文字)を踏み下げて、Tech Drive® パワー・アシストをオフにします。
5. ブラシ・ロールを外します。
6. *Sentria* システムのプラグを差し込み、電源をオンにします。
7. Toe-Touch Control 上部ペダル⑧を踏み下げて、パワー・ノズルを一番低い位置まで下げます。
8. クリーニングを開始します。

質問 カーペット敷きの階段を掃除するにはどのすればよいのでしょうか？

答え これにはいくつかの方法があります。次のいずれかを使用してください。

- ポータブル・クリーナー (16 ページを参照)。
- Zippbrush (45 ページを参照)。
- または布張り家具用ノズル (21 ページを参照)。

質問 ベッドの下の掃除は、どのようにすればよいのでしょうか？

答え *Sentria* システムをポータブル式にして (19 ページを参照)、ホースに表面用ノズルを取り付けると、効果的にベッドの下や家具の下を掃除できます。

重要： 階段のお掃除には、十分に注意してください。

使用とメンテナンスのヒント

質問とその答え/トラブルシューティング

質問 布張りの家具を掃除するにはどのすればよいのでしょうか？

答え 1. キャニスター・クリーナーにします。(19 ページを参照)。(家具でパワー・ノズル⑤を使用しないでください。)

2. 次の付属品を用いて、または用いずにホースを使います。

- 布張り家具用ノズル
- ブラシを取り除いたすきま用ノズル (クッションの間やすきまのお掃除に)
- オプションの Zippbrush

オプションの Zippbrush は、ブラシの回転を使ってファイバーを攪拌し、入り込んだゴミやペットの毛をファブリックから取り除きます。Zippbrush を使用する場合は、表面に沿って横にゆっくりと動かしてください。ブラシをゆっくりと動かしているときは、強い圧力をかけないでください。(ブラシが引っかかったり、回転が止まったりしたら、内側の回転ブラシを時計回り方向に回してください。これで回転するようになるはずです。)

届きにくい布張りのボタンをクリーニングする場合は、Zippbrush の細い先端を使用します。これは、ホースの反対側にあり、ゴミを浮き立たせるのに便利です。(オプションの Zippbrush の使い方とメンテナンスについて詳しくは、45 ページの Zippbrush のセクションを参照してください。)

質問 壁や天井の掃除は、どのようにすればよいのでしょうか？

答え 1. キャニスター・クリーナーにします。(19 ページを参照)。

2. 延長チューブの開口部にホースを指し込んで回し、1 つまたは 2 つの延長チューブをホースに取り付けます。
3. 吸引コントロール・グリップを延長チューブの先端に取り付けます。
4. 壁および天井ブラシを吸引コントロール・グリップの先端に取り付けます。吸引コントロール・グリップを使うと、空気の流れをコントロールできるだけでなく、マントル、窓枠、壁、天井に対する壁および天井ブラシの角度を調節することもできます。

質問 車の掃除はどのすればよいのでしょうか？

答え *Sentria*™システムには、車内のお手入れに最適なツールが揃っています。また、オプションの Zippbrush を使って、車の布張りシート、カーペット、フロアマット、トランクなどを掃除することもできます。(Zippbrush の使い方とメンテナンスについては、45 ページの Zippbrush のセクションを参照してください。)

1. キャニスター・クリーナーにします。(19 ページを参照)。
2. ホースの先で直接吸引するか、さまざまな付属ツールのいずれかを取り付けます。
3. シート、シートの下、トランクのクリーニングには、布張り家具用ノズル(またはオプションの Zippbrush)を使うことをお勧めします。
4. フロントガラスとダッシュボードの間やシートの間など、小さくて届きにくい場所には、すきま用ノズルを使います(すきま用ノズルのブラシ先は使っても使わなくても構いません)。
5. ダスト・ブラシを使って、機器パネルをクリーニングします。
6. フロア・マットやカーペットの土や大きいゴミは、ユーティリティ・ツールを使って取り除きます。

使用とメンテナンスのヒント

質問とその答え/トラブルシューティング

質問 その他の家具の掃除は、どのようにすればよいのでしょうか？

答え 書籍および本棚：

1. キャニスター・クリーナーにします。(19 ページを参照)。
2. ダスト・ブラシをホースの先に取り付け、書籍や本棚のほこりを取ります。
3. また、ダスト・ブラシや壁および天井ブラシを延長コードに取り付けて、本棚の上部のほこりを取ることもできます。

ランプシェードおよび写真や絵画など：

1. キャニスター・クリーナーにします。(19 ページを参照)。
2. 吸引コントロール・グリップにダスト・ブラシを取り付けます。それから、グリップをホースに取り付けます。ランプシェードのほこりを吸い取る前に、吸引コントロール・グリップにある吸引コントロール・バルブを調節して、空気の流れをテストします。ガラスでカバーされたアートや写真フレームのほこりを取ります。

狭い隙間：

1. キャニスター・クリーナーにします。(19 ページを参照)。
2. 吸引コントロール・グリップにダスト・ブラシを取り付けます。それから、グリップをホースに取り付けます。電気製品のほこりを吸い取る前に、吸引コントロール・グリップにある吸引コントロール・バルブを調節して、空気の流れをテストします。
3. 送風・吸引ポンプをホースの先に取り付け、届きにくい小さなスペースのほこりを取ります。

籐家具やバスケット：

1. キャニスター・クリーナーにします。(19 ページを参照)。
2. ダスト・ブラシをホースの先に取り付けます。ダスト・ブラシは、籐家具や平面でない場所のでこぼこやすきを掃除するのに便利です。

カーテンやブラインド：

1. キャニスター・クリーナーにします。(19 ページを参照)。
2. カーテンには、1 つまたは 2 つの延長チューブをホースに取り付けます。吸引コントロール・グリップを延長チューブに取り付けてから、表面プレートを付けた状態で布張り家具用ノズルを取り付けます。カーテンやブラインドのほこりを吸い取る前に、吸引コントロール・グリップにある吸引コントロール・バルブを調節して、空気の流れをテストします。

カーテンをカーテン・ロッドから引きぬいたりしないよう、吸引コントロール・グリップにある吸引コントロール・バルブを使って空気の流れを調節します。

ブラインドには、布張り家具用ノズルの代わりにダスト・ブラシを使って、同じ手順を繰り返します。吸引コントロール・グリップを使う際は、最大の空気の流れを保つため、吸引コントロール・バルブが完全に閉まっていることを確認してください。

質問 フィルター・バッグが臭う場合、どうしたらよいのでしょうか？

答え 交換してください。ゴミが「FULL」ラインまでたまったら、新しいフィルター・バッグと交換し、ゴミがいっぱいになるまでためないでください。

1. お部屋に清潔でフレッシュなおいを残す Odorific® II を購入していただくこともできます。コットンボールに数滴たらし、外側固定バッグに入れます。優れた Kirby® 製品のリストについては、56 および 57 ページを参照してください。

消費者担当部

ご質問がおありですか? 何かお困りですか?

ご購入や *Sentria*™ホームケア・システムの操作に関するご質問は、お近くの正規販売代理店までお問い合わせください。

Sentria ホームケア・システムに関するご質問や、お近くの正規販売代理店リストのお問い合わせは、Kirby社の消費者担当部でも受け付けております。

米国の消費者担当部の連絡先:

電子メール consumer@kirbywhq.com

電話 00 800 547 292 72

ファックス 001-216-529-6146

書簡宛先 Consumer Relations
1920 West 114th Street
Cleveland, Ohio 44102

当社の営業時間は、月～金曜日の午前8時～午後5時(米国東部標準時)です。

Kirby[®] ホーム・ケア製品

正規代理店およびサービス・センターから

アレルゲンコントロール製品

マイクロアレルゲン・フィルターバッグ

一般的な家庭のほこり、花粉、ダニ、その他の微粒子を軽減します。

アレルゲンコントロール・シャンプー

アレルゲンとなるチリダニの死骸やフンを中和し、花粉のアレルゲンを抑制します。カーペットがきれいに明るく仕上がります。

マイクロファイバクロス

ほこりの拭き掃除に使用します。繊維は綿の30倍と非常に細かく、液体やゴミ、こびりついた汚れも4倍の吸収力できれいにします（吸収力は同じ重さの布と比較）。ご家庭で洗濯できます。

カーペット・シャンプー製品

カーペット・シャンプー

カーペットのクリーニングに最適な製品です。カーペットにやさしく、無害です。

多目的スポット・リムーバー

毎日の汚れ除去に便利な製品です。しみにスプレーし、清潔な白い布でただただで、汚れが落ちるので、シャンプーの前にも最適です。

使用量の多いエリア用トリートメント

シャンプー・クリーニングをより効果的にする製品です。使用量の多い通路、入り口、人の行き来の多い場所などに、シャンプーの数分前にスプレーします。

汚れ落とし用製品

Kirby フォーム

汚れたカーペット敷きの階段や届きにくい場所に効果的な製品です。スプレーして拭き取るだけの簡単さ。車やご家庭のフロア・マットに最適です。

ペットの汚れとにおい用カーペット・クリーナー

ペットの汚れやにおいを天然酵素で取り除きます。成分がカーペットのファイバー奥まで入り込み、しつこいにおいを除去します。これでペットが同じスポットに戻ることはありません。

グリースおよび油汚れ用カーペット・クリーナー

自動車のグリース、車庫にある油類、クッキングオイルなどのしつこい汚れに浸透して、きれいに取り除きます。スプレーして拭き取るだけの簡単さ。

食品の汚れ用カーペット・クリーナー

ぶどうジュース、赤ワイン、チョコレート、ケチャップなど、食品によるしつこい汚れの化学的結合を断ち切る天然酵素入りのクリーナーです。

Kirby[®] ホーム・ケア製品

正規代理店およびサービス・センターから

固い表面の汚れ落とし用製品

Scuttle[®] ガラスおよびサーフェス・クリーナー

長く親しまれてきた Kirby の定番商品。カウンタートップ、家電製品、窓、鏡など固い表面の掃除に最適です。乾燥後も拭き跡が残らず、輝きの仕上がりをお約束します。

シトラス・スカトル

屋内および屋外のあらゆる表面に適した強力なクリーナーです。オープンやグリル、機械、作業場所の掃除に最適。

リッキティ・スプリット

業界一の分解力でしつこい汚れをきれいに落とす万能液体クリーナーです。テープやのり、ガム、シール、アスファルト、口紅、クレヨン、油、タール、油性マーカーなどのこびりついた汚れを落とすのに使用します。

ホーム・フレグランス用製品

HomeFresh お部屋およびカーペット・フレッシュナー

においを除去しながら、お部屋やカーペットにフレッシュな香を残します。カーペットにふりかけ、数分後掃除機で吸い取ってください。5つの香があります。

オドリフィック[®] II 消臭剤

多目的消臭剤で、ゴミ箱やゴミ収集場所のいやなにおいに最適です。数滴たらすだけで、しつこいにおいを断ち切ります。クリーナーの外側についている布バッグに数滴落とすと、消臭効果があるだけでなく、長い間さわやかな香りを楽しめます。

その他の優れた KIRBY 製品と消耗品

延長可能すき間用ノズル

冷蔵庫や家具の下、ラジエーターの通気口などの狭いすき間を掃除するためのツールです。5つのパーツを使って長さを調節します。

ミニアタッチメント

細かい部分に最適な、ミニホースと5つのミニアタッチメントがセットになっています。コンピュータのキーボード、置物、ダッシュボード、ピアノのお手入れに。

スプリット・セカンド[®] 自動バキューム

人気の高いスプリット・セカンドの12ボルト自動版で、車のシガレット・ライターに差し込んでお使いいただけます。自動車やボート、キャンプ用車両などに最適です。



Kirbyホーム・ケア製品については、正規代理店までお問い合わせください。

索引

K	Kirby® カーペット・シャンプー 31, 56
M	MINI EM-TOR® コレクター 10 MIRACLE WAXER® フロア・ポ リッシャー37
S	<i>Sentria</i> を移動する7 <i>Sentria</i> を運ぶ7
T	TECH DRIVE パワー・アシスト オフにする8 オン/オフペダル8 オンにする8 説明 8 TOE-TOUCH CONTROL7 TURBO ACCESSORY42 クランプ・レバー42 準備 42 Turbo Accessory サンディング43 スカウリング44 ダストカバー43 リア・クランプ43
Z	ZIPBRUSH クリーニング45 使用 45 外側ブラシ・リング45 タービン45
あ	アクセサリー29 アクセサリー・ロック19 アップライト・クリーナー ..14 アップライト・ハンドルの取り外 し16 安全に関する情報2
え	延長チューブ20
お	オプションの付属品29
か	カーペット・シャンプー・シス テム30 準備 30 トレイ30 カーペット・シャンプー・シス テム 泡調整バルブ32 クリーニング33 使用 32 ベルトの交換35 カーペット・フラップアー ...41 階段のクリーニング17 壁と天井用ブラシ21
き	キャニスター・クリーナー ..18 吸引ガード23 吸引コントロール・ グリップ22
く	クリーニング製品56
こ	交換ベルト46
し	質問とその答え51
す	すきま用ブラシ21
そ	操作のヒント53 送風・吸引ポンプ24 その他の部品 交換 53
た	ダスト・ブラシ20
ち	直接吸引型クリーナー15 チルト・ラッチ 7
つ	使い捨てフィルター・バッグ9
て	電源スイッチ14
と	取扱説明書の使い方4 取り付けバー19
は	ハード・フロア・パッド16 はじめに6 バッグ 上部アダプター9 外側固定バッグ10 使い捨てフィルター・ バッグ9 取り外し10 バッグ・サポート・ストラップ 10 バッグ・リリース・ ボタン16 バッグの交換9 パワー・ノズル 上げる8 下げる8 高さ調整8 取り外し19 ブラシロールを外す15 パワー・ノズル ブラシ・ロール46 ベルトの交換46 ラグ・プレート46 ハンドル アップライト・ハンドルの取り 外し16 ハンドル・チルト・ラッチ 7 ハンドル・リリース・ボタン 16 ポータブル・ハンドルの取り 付け16
ひ	表面ノズル20
ふ	付属品18 延長チューブ20 壁と天井用ブラシ21 吸引コントロール・ グリップ22 すきま用ブラシ21 送風・吸引ポンプ24 ダスト・ブラシ20 布張り家具用ノズル21 表面ノズル20 ホース19 ユーティリティ・ツール ...22 ブラシ・ロール 最高のパフォーマンス用 調整48 高さ調整48 ブラシロール 表示ランプ11 ブローアー 準備 23 使用 24 ブローアー・バッファー39 準備 39 使用 40
へ	ベルト 交換 46 ベルト・リフター10
ほ	ホースの取り付け19 ポータブル・クリーナー16 ポータブル・スプレー ジャー25 準備 25 ポータブル・ハンドル16 ポータブル・シャンプー 準備 27 使用 28 ポータブル・スプレー クリーニング26 使用 26 スプレーの調整26 チューブ26 本取扱説明書について4
ま	マットレスのクリーニング ..17 メンテナンスのヒント53

CE 適合宣言

Kirby は、当社の責任の下、適用可能な場合において、
モデル G10E バキューム・クリーナーが、以下の規格および規格文書に
適合していることを宣言します。 低電圧規定 2006/95/EC および
EMC 規定 2004/108/EC を含む規則に関連した
IEC 60335-1 (EN 60335-1)、IEC 60335-2-2 (EN 60335-2-2)、
EN 55014-1、EN 55014-2、EN 61000-3-2、EN 61000-3-3
EN 50366 3、EN 50366 3、EN 62233

KIRBY

1920 West 114th Street
Cleveland, OH 44102
U.S.A.

次の特許および設計登録のいずれかに基づいて製造されています。
その他の特許および設計登録は申請中です。

United States

4947512
5007133
5086536
5115537
5308288
5573369
5713810
7794516
D392779
D396902
D600868

Australia

322271
334155
334156
661597
692116
2008207570

Austria

ATE142865
ATE18955T1

Belgium

0584961

Benelux

38610-00

Canada

127585
2101455
2229513
137881
2638641

China

ZL200830142963
ZL200930237374.5
ZL201130007059

Denmark

0584961

Finland

13965

France

902235
0584961
20106183

Germany

69304847
402010006532.8
69606774

Hong Kong

KH1010126

Italy

0584961
0859567

Japan

2011083

Luxembourg

0859567

Mexico

175879

Netherlands

0584961
0859567

New Zealand

411288
570620

Norway

70226
319902

Portugal

0584961

Russia

73673
2378973

Singapore

69097

South Africa

A2008/01498

Spain

2092232

Sweden

49181
0584961

Switzerland

0584961
0859567

United Kingdom

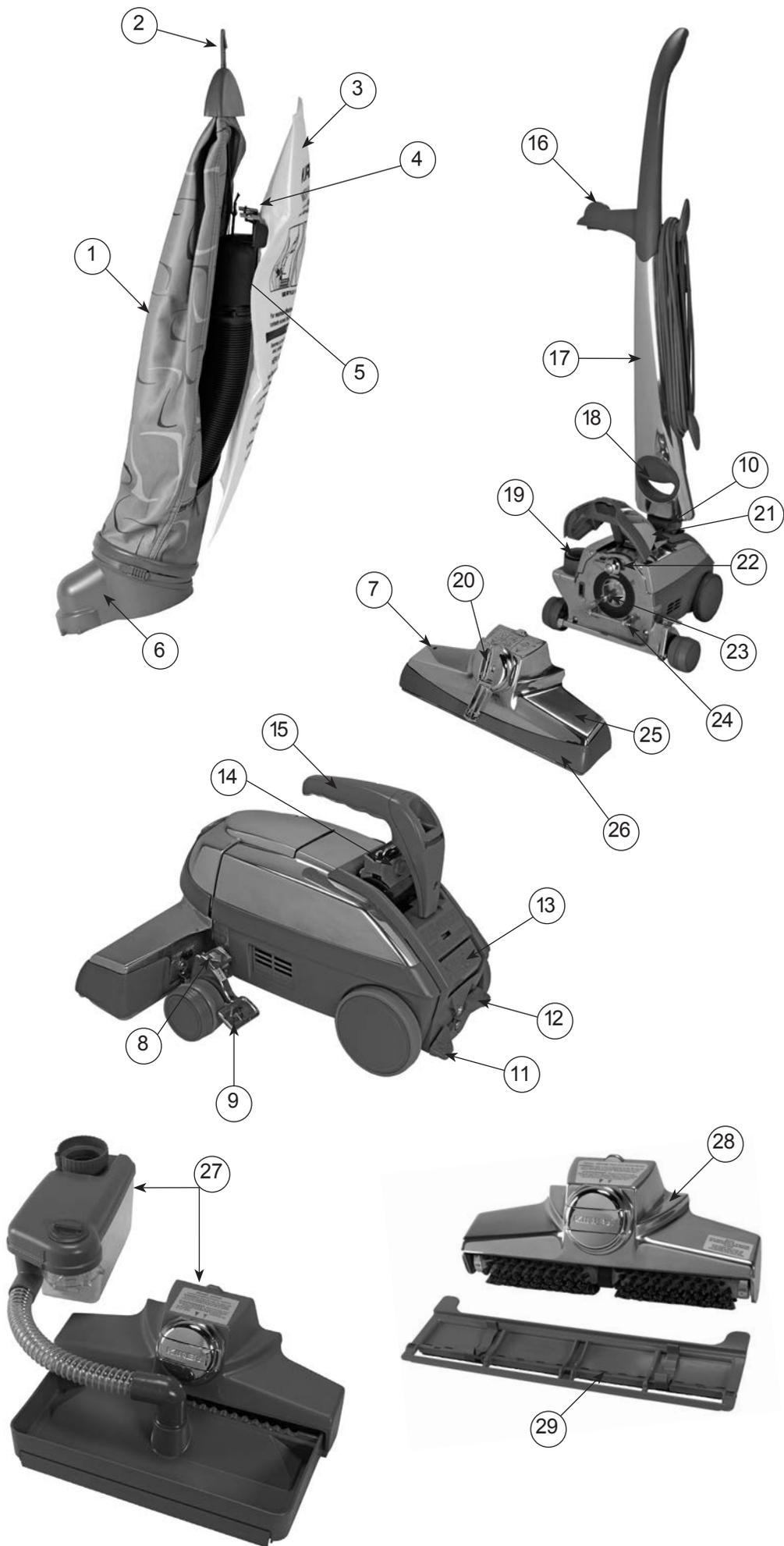
0433439
0584961
0859567
1090578
2006173

番号 部品

- 1 外側固定バッグ
- 2 バッグ・ラッチ・タブ
- 3 使い捨てフィルター・バッグ
- 4 バッグ・サポート・ストラップ
- 5 上部アダプター
- 6 Mini Em-Tor® コレクター
- 7 パフォーマンス表示ランプ
- 8 Toe-Touch Control 上部ペダル
- 9 Toe-Touch Control 下部ペダル
- 10 ハンドル・チルト・ラッチ
- 11 Tech Drive パワー・アシスト・ニュートラル・ペダル
- 12 Tech Drive パワー・アシスト・ドライブ・ペダル
- 13 電源スイッチ
- 14 ハンドル・リリース・ボタン
- 15 ポータブル・ハンドル
- 16 バッグ・リリース・ボタン
- 17 アップライト・ハンドル
- 18 持ち運びグリップ
- 19 排気口
- 20 ベルト・リフター
- 21 ヘッドライト・フード
- 22 アクセサリー・ロック
- 23 モーター・シャフト
- 24 取り付けバー
- 25 パワー・ノズル
- 26 バンパー

アクセサリ アクセサリと付属品

- 27 カーペット・シャンプー・システム カーペットのお掃除に
- 28 フロア・ケア・システム 木やタイルの床磨き、カーペットの毛立ちに
- 29 ハード・フロア・パッド 床のほこり取りに



アクセサリーと付属品

番号	部品	推奨用途
30	Kaddy	アクセサリーを保管します。
31	ポータブル・スプレー	ブロアー・モードで本体のホースに取り付けます。水ベースの可燃性でない液体のみを使用します。
32	ポータブル・ハンドル	アップライト・ハンドルを外し、ポータブル・ハンドルを取り付けると、本体をアップライト式からポータブル・クリーナーにできます。カーペット敷きの階段やマットレスのクリーニングに便利です。
33	ポータブル・シャンプー・キャップ	ブロアー・モードでポータブル・スプレーに取り付けます。スポット・クリーニングには、Kirby [®] カーペット・シャンプーを使用してください。
34	ユーティリティ・ツール	車の床を掃除するのに使用します。
35	送風・吸引ポンプ	ブロアー・モードではおもちゃやエアマットレスなど、1 p.s.i. までの低圧で物を膨らませるのに使用します。膨らませた物から空気を抜くのにも使用できます。
36	ダスト・ブラシ	延長チューブと、またはなしで、でこぼこのある表面に使用します。
37	布家具用ノズル	布張りの家具、カーペット敷きの階段、衣服、車内の掃除に使用します。
39	壁および天井用ブラシ	壁、天井、カーテンなどに使用します。
40	吸引コントロール・グリップ	カーテンやデリケートなランプシェードなどをクリーニングする際に、吸引力をコントロールするのに使います。
41	延長チューブ	ほかのツールとともに使用し、届く範囲を広げます。
42	ホース	アップライトからキャニスターまたはブロアー・モードにします。
43	交換ベルト	交換用サブライです。
44	取り外し可能ブラシ付きすきま用ノズル	ブラシなしでは、すきま、小さい開口部、部屋の隅、溝などに使います。ブラシ付きでは、部屋の隅、ボタンのラフト、ラジエーター・コイルの間、窓枠などに使います。
45	表面用ノズル	フローリングの床、カーペットの表面クリーニング、家具の下を掃除するのに使います。
46	吸引ガード	ブロアー・モードで本体の前部に取り付けます。
47	Zipbrush	布張りの家具、カーペット敷きの階段、車内の掃除に使用します。
48	Turbo Accessory System	サンダー、バッファー、スカウリングに使います。
49	Miracle Waxer [®] フロアー・ポリッシャー	フローリング、ビニール、コルク、リノリウム製の床に使用します。

重要

以下の情報は、英国、オーストラリア、南アフリカ、ニュージーランドで使用される *Sentria*™ モデルのプラグを交換する際に必要となります。

主線ワイヤーは、以下の以下の基準にしたがって色分けされています。
青.....ニュートラル 茶.....活線

主線ワイヤーの色が、プラグの端子を識別するための色と対応しない場合がありますので、以下の手順に従ってください。

警告: 「E」と記された端子、アースの記号「」と記された端子にはワイヤを接続しないでください。青いワイヤは「N」と記された端子または黒い端子に接続します。茶色のワイヤは「L」と記された端子または赤い端子に接続します。英国では、13A (BS 1363) のプラグを使用する場合は、5A ヒューズを使用してください。その他のプラグを使用する場合は、アダプターまたは分電盤に5Aヒューズまたはヒューズ線を使用してください。ご自宅のソケットにプラグが合わない場合は、プラグを切断して、正しく破棄し、ソケットの形状に合った正しいプラグを取り付けてください。

Sentria™ モデルは英国電気技術認定委員会 (BEAB) に認定されています。

警告: 電源コードから切断したプラグを13Aコンセントに差し込むと、感電する恐れがあります。英国では、必ずプラグの交換用ヒューズに ASTA 認定の BS1362 5A ヒューズを使用してください。

警告: ヒューズカバーが取り外し可能な場合は、絶対にヒューズカバーを取り外した状態でプラグを使用しないでください。

電源コードが破損したり、交換が必要な場合の部品番号は、オーストラリア・ニュージーランド 890812、ヨーロッパ地域 890912、南アフリカ 890712、英国 890612、米国 192012です。

For assistance, contact your local Authorized Distributor.

**The Kirby Company, a division of The Scott Fetzer Co.,
1920 West 114th Street, Cleveland, OH 44102, U.S.A.**

U.S.A./Canada

Parts and Supplies: **1-800-437-7170**

imd@kirbywhq.com

Consumer Relations: **1-800-494-8586**

consumer@kirbywhq.com

Australia

1800 781 556

Europe

00 800 547 292 72

Russia

+81080054729272

South Africa

0800-203-222

UK

0800-328-1247

www.kirby.com